Canon

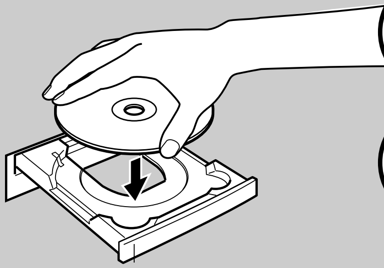
CanoScan 8800F
キヤノスキャン

まず使えるようにしよう

スキャナ基本ガイド

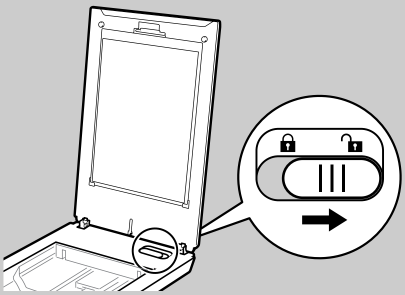
セットアップから基本的な使いかたを説明しています。詳しい操作方法は、セットアップCD-ROMに入っている電子マニュアル「スキャンガイド」をご覧ください。

1 ソフトウェアをインストールします

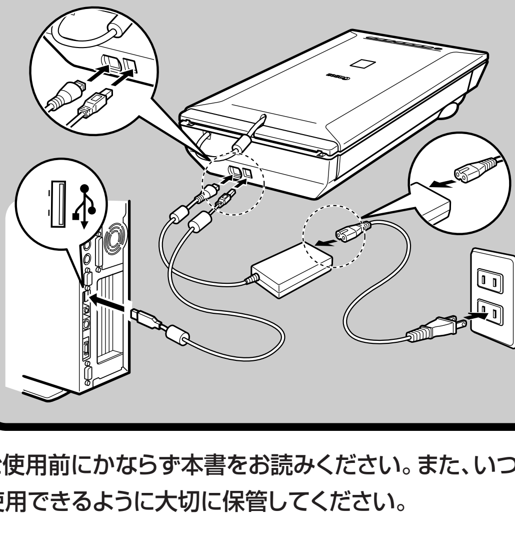


p.5 Windows
p.8 Macintosh

2 スキャナのロックを解除し、コンピュータと接続します



p.10 ～ p.12



準備しよう

スキャンしてみよう

もっと知ろう

ご使用前にかならず本書をお読みください。また、いつでも使用できるように大切に保管してください。

QT51296V01

マニュアルについて

箱を開けたら



本書

STEP 1

まず使えるようにしよう - スキャナ基本ガイド -

箱を開けてからスキャナをセットアップし、スキャンをするまでの一連の作業を順を追って説明しています。はじめてお使いになるときは、かならずこのマニュアルをお読みください。

STEP 2 パソコンの画面で見るマニュアル



電子マニュアル

スキャンガイド（電子マニュアル）

詳しい手順や目的別スキャン、ScanGear や MP Navigator EX の使いかた、きれいにスキャンするためのヒント、困ったときの対処方法など、スキャナを使いこなすために必要な情報がまとめてあります。（→ P.41「もっと詳しく知りたいときは」）

付属のアプリケーションのマニュアル

付属のアプリケーションと共に、以下の電子マニュアルが含まれています。これらのマニュアルは、ソフトウェアをインストールすると自動的にコンピュータへインストールされます。起動方法については、「アプリケーションソフトの紹介」（P.44）をご覧ください。

- **ArcSoft PhotoStudio マニュアル（PDF）**
- **読取革命 Lite マニュアル（HTML）**
- **ファイル管理革命 Lite マニュアル（HTML）（Windows のみ）**

Windows

PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe® Reader®/Adobe® Acrobat® Reader® などが必要です。お使いのコンピュータにインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードできます。

- 本書では、Windows Vista™ operating system でスキャナを操作している場合の画面で説明しています。特にことわりのない限り、他の Windows® や Macintosh® でも操作方法は同じです。
- 画面表示は OS やアプリケーションソフトによって、若干異なります。また、画面表示は一部合成しています。
- 本書では、Windows Vista の各 Editon を Windows Vista、Windows XP Home Edition と Windows XP Professional を Windows XP と記載しています。また、特に制限がない場合、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista を Windows と記載しています。

目　次

準備しよう

スキャンしてみよう

もっと知ろう

困ったときには

こんなことができます <本体ボタンを使って>

*スキャンする方法は「本体のボタンを使ってスキャンする」（→P.19）をご覧ください。

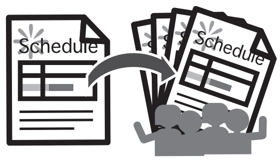
昔の写真をスキャンしてデジタル写真集に



机を占領している書類や資料をPDFにして



旅行の日程表を人数分コピー

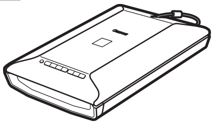


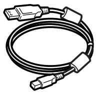
料理のレシピや絵手紙をスキャンしてメール添付で送る

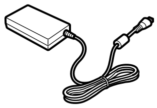


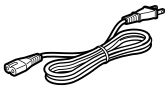
1 パッケージの内容を確認する

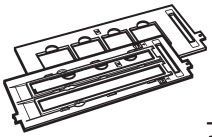
パッケージの内容を確認してください

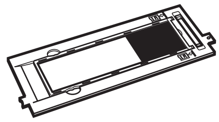

スキャナ本体

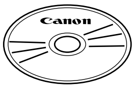

USBケーブル


ACアダプタ

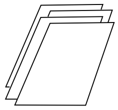

電源コード


フィルムガイド
（スリーブとマウント用）


ブローニー用フィルムガイド
（フィルム押さえシート付き）


セットアップCD-ROM

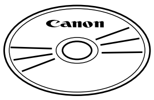

まず使えるようにしよう
（スキャナ基本ガイド）


・安全にお使いいただくためには
・サポートガイド
・保証書（外箱に貼付）

参考
万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。
説明書およびその他ガイド類は、いつでも使用できるように大切に保管してください。

付属のCD-ROMについて

■セットアップCD-ROM



付属のセットアップCD-ROMには、以下の主なソフトウェアと電子マニュアル「スキャンガイド」が入っています。ご使用のコンピュータのハードディスクへインストールしてご使用ください。

重要
セットアップ CD-ROM には、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。使用後も紛失しないように大切に保管してください。万一、紛失、破損した際は「スキャナドライバを新しくするときは？」（P.58）をご覧ください。

スキャナドライバ	ScanGear（スキャンギア）
ユーティリティソフト	MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）
画像編集（フォトレタッチ）ソフト	ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）
活字カラーOCRソフト	読取革命Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）
画像/文書ファイリングソフト	ファイル管理革命Lite（ファイルカンリカクメイ・ライト）（Windowsのみ）
電子マニュアル	スキャンガイド

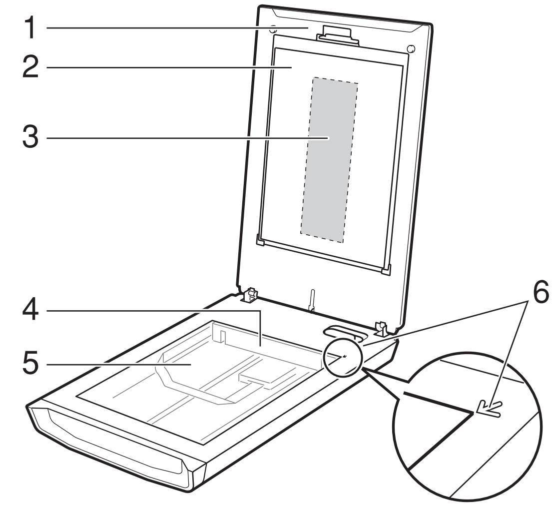
※ 各ソフトウェアについては、「スキャナドライバを使ってスキャンする」（P.27）、「アプリケーションソフトの紹介」（P.44）をご覧ください。
※ 電子マニュアルの見かたについては、「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」（P.41）をご覧ください。
※ 各ソフトウェアのインストール容量は、セットアップCD-ROMの「おまかせインストール」画面でご確認ください。

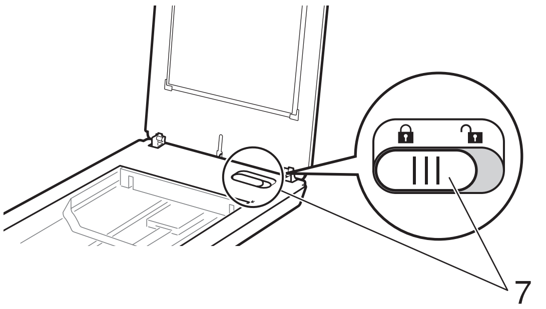
■Adobe® Photoshop® Elements（アドビ・フォトショップ・エレメンツ）CD-ROM

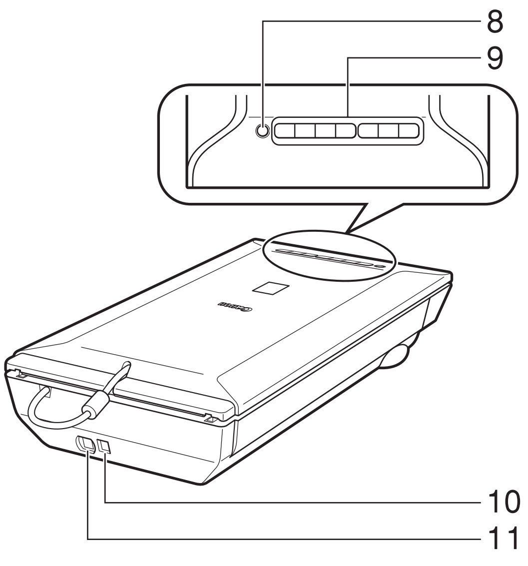
※ セットアップCD-ROMとは別のCD-ROMです。
※ インストール方法などについては、別紙をお読みください。

CD-ROMケースにはインストールに必要なシリアル番号が記載されています。絶対になくさないでください。

2 スキャナ各部の名称







1 原稿台カバー
セットした原稿を押さえます。

2 保護シート
フィルム読み取り光源部を保護するためのシートです。フィルムスキャンしないときは取り付けておいてください。

3 フィルム読み取り光源部
フィルムに光をあてる光源です。

4 原稿読み取りユニット
光をあてて、原稿を読み取るスキャナの心臓部です。

5 原稿台
スキャンする原稿を置きます。

6 原稿位置合わせマーク
原稿の角をこのマークに合わせます。

7 ロックスイッチ（→P.10）
原稿読み取りユニットをロック、または解除します。

8 電源スイッチ
電源スイッチ（⏻）を押すとスキャナの電源が入ります。ONの時は電源スイッチのランプが点灯します。

9 EZ（イージー）ボタン（→P.19）
ボタンを押すだけで簡単に目的別のスキャンができます。

■ PDF（ピーディーエフ）ボタン
- カラー原稿ボタン
- 白黒原稿ボタン
- お気に入りボタン
- 終了ボタン

■ COPY（コピー）ボタン
■ PHOTO/FILM（フォト/フィルム）ボタン
■ E-MAIL（Eメール）ボタン

10 USBコネクタ
付属のUSBケーブルを接続するコネクタです。

11 電源コネクタ
付属のACアダプタを接続するコネクタです。

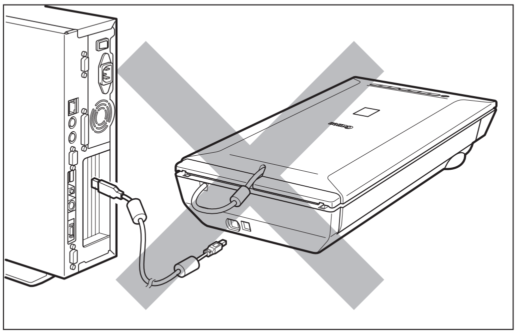
3 ソフトウェアをインストールする

スキャナを使用するには、ソフトウェアのインストールが必要です。まず、以下の注意をお読みになってから、「Windowsにインストールする」（P.5）、「Macintoshにインストールする」（P.8）にお進みください。

インストール前の注意点

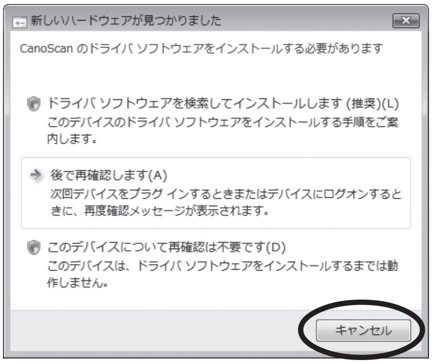
スキャナを接続する前にソフトウェアをインストールしてください。

ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続してしまうと、スキャナが正常に動作しなくなる原因になります。十分に注意してください。



重要　スキャナをコンピュータに接続しないでください。もし接続している場合は、USBケーブルをはずしてください。

参考　**Windowsで右のような画面が表示されたときは**
パソコン側のUSBケーブルを抜き、[キャンセル]ボタンをクリックして画面を消してください。
※ ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータへ接続した場合、この画面が表示されます。
（お使いのコンピュータにより若干表示が異なります。）



起動しているプログラムはあらかじめ終了してください。

ウイルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムを含め、起動しているすべてのプログラムは、あらかじめ終了しておいてください。

ハードディスクの空き容量を確認してください。

ハードディスクに十分な空き容量がない場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル：症状3」（P.46）を参考に、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してください。

「Windowsにインストールする」☞ P.5
「Macintoshにインストールする」☞ P.8

参考　インストールがうまくできなかった場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル」（P.45～46）をご覧ください。

Windowsにインストールする

重要

Windowsを複数のユーザー設定でお使いのかたへ

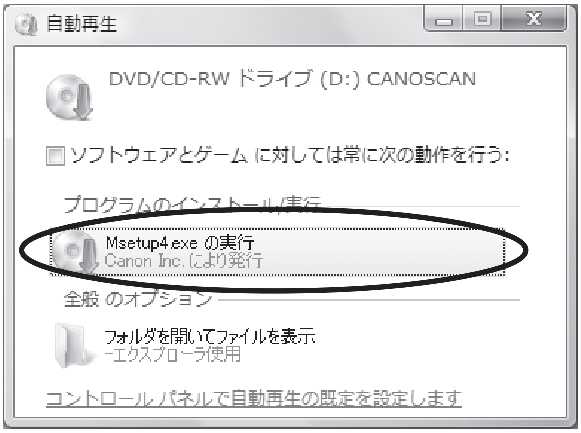
- ソフトウェアのインストールはAdministrator（システム管理者）が行ってください。
- 複数ユーザー設定をしていないときは、そのままインストールを続けてください。
  詳しくは、Windowsのマニュアルやヘルプをご覧ください。

1 コンピュータの電源を入れ、セットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

▼ 自動再生画面が表示されます。
Windows Vista をお使いの場合→手順２へ
Windows XP/2000 をお使いの場合→手順４（P.6）へ

2 ［Msetup4.exeの実行］ボタンをクリックします。

▼［ユーザーアカウント制御画面］の画面が表示されます。



3 ［続行］ボタンをクリックします。

▼ メインメニュー画面が表示されます。



参考

セットアップCD-ROMをセットしても画面が自動的に表示されないときは、「困ったときには」の「インストールのトラブル:症状2」（P.45～46）をご覧ください。

Windows

4 ［おまかせインストール］ボタンをクリックします。

▼「おまかせインストール」の一覧と、各ソフトウェアの説明が表示されます。

ここでは、すべてのソフトウェアをインストールする「おまかせインストール」をおすすめします。
ソフトウェアを選択してインストールするときは「選んでインストール」を選んでください。

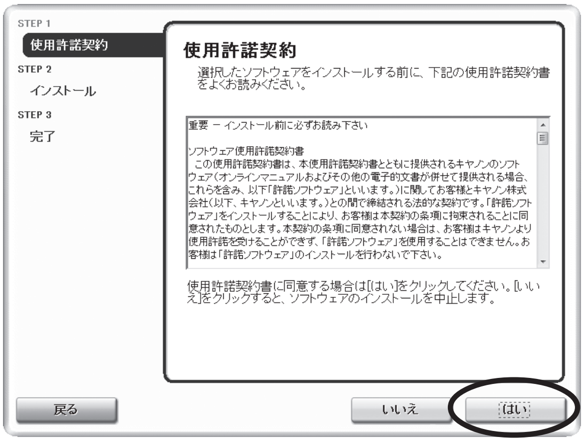


5 ［インストール］ボタンをクリックします。

CD-ROM 内のすべてのソフトウェアをインストールします。
▼ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。



6 使用許諾契約をよくお読みになり、［はい］ボタンをクリックします。



7 インストールが開始されます。

▼インストールの進行状況画面が表示されます。

以下のソフトウェアがインストールされます。

- ScanGear
- 電子マニュアル（スキャンガイド）
- MP Navigator EX
- Solution Menu



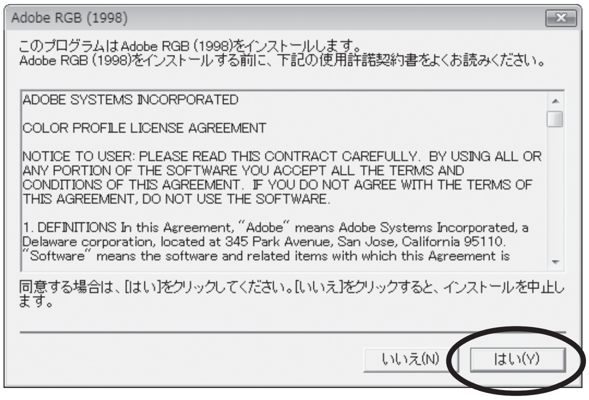
8 右のAdobe RGB（1998）の使用許諾画面が表示されたら、[はい]をクリックします。

引き続き、各アプリケーションソフトのインストール画面で、[はい] [次へ]ボタンなどをクリックします。

以下のソフトウェアがインストールされます。

- Adobe RGB (1998)※
- ArcSoft PhotoStudio
- 読取革命Lite
- ファイル管理革命Lite

※ Adobe RGB(1998)は、MP Navigator EXの「JPEG/Exifファイルを Adobe RGBで保存する」や「かんたんカラーマッチング」機能を使用するために必要です。



9 [再起動] ボタンをクリックします。

パソコンを再起動しないと、スキャナを使用できません。



10 再起動のあと、セットアップCD-ROMを取り出します。

再起動後、Solution Menu画面が表示されます。（→P.17）

ここでは、Solution Menu画面のメニューをクリックしないでください。

> **重要**
> セットアップ CD-ROM には、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。使用後も大切に保管してください。

次は「スキャナを準備する」☞ P.10

Macintoshにインストールする

Mac OS Xを複数のユーザ（アカウント）でお使いのかたへ（重要）
かならず登録した管理者のアカウントでログインしてソフトウェアをインストールしてください。追加したアカウントにコンピュータの管理権が設定されていてもソフトウェアはインストールできません。

1 コンピュータの電源を入れ、セットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。



2 ［Setup］アイコンをダブルクリックします。

3 管理者（登録したユーザ）の名前とパスワードを入力し、［OK］ボタンをクリックしてください。

▼ メインメニュー画面が表示されます。



> **参考** パスワードを忘れたときは、Macintoshコンピュータ、またはMac OS Xに付属の「Welcome to Mac OS X」、あるいは「インストール&設定ガイド」をご覧ください。

4 ［おまかせインストール］ボタンをクリックします。

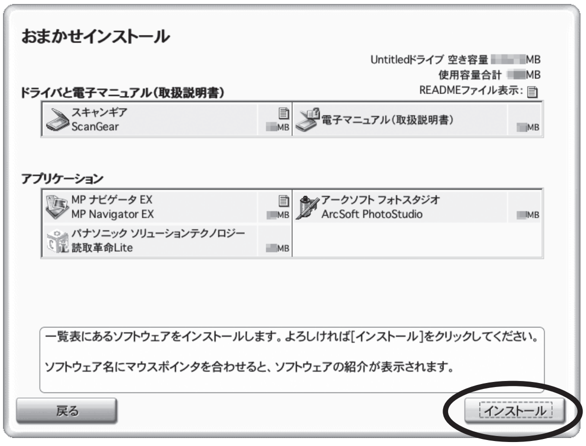
▼ おまかせインストールの一覧と、各ソフトウェアの説明が表示されます。

ここでは、すべてのソフトウェアをインストールする「おまかせインストール」をおすすめします。
ソフトウェアを選択してインストールするときは「選んでインストール」を選んでください。

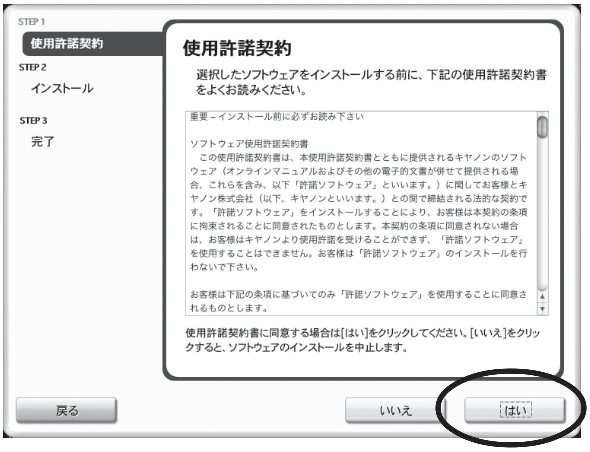


5 ［インストール］ボタンをクリックします。

CD-ROM内のすべてのソフトウェアをインストールします。
▼ ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。



6 使用許諾契約をよくお読みになり、[はい] ボタンをクリックします。



7 インストールが開始されます。

▼ インストールの進行状況画面が表示されます。

以下のソフトウェアがインストールされます。

- ScanGear
- 電子マニュアル（スキャンガイド）
- MP Navigator EX

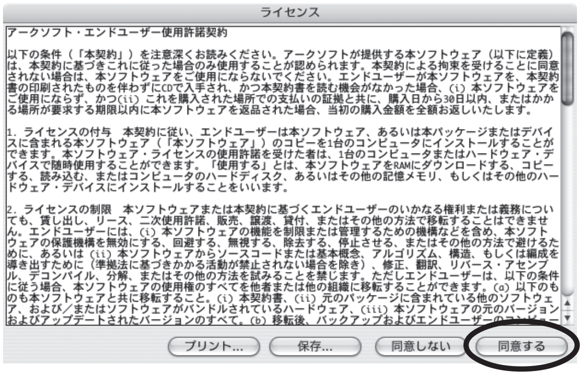


8 右のアークソフトの使用許諾画面が表示されたら、[同意する] をクリックします。

引き続き、各アプリケーションソフトのインストール画面で、[はい] [次へ]ボタンなどをクリックします。

以下のソフトウェアがインストールされます。

- ArcSoft PhotoStudio
- 読取革命Lite



9 [再起動] ボタンをクリックします。

パソコンを再起動しないと、スキャナを使用できません。



10 再起動のあと、セットアップCD-ROMを取り出します。

> **重要** セットアップ CD-ROM には、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。使用後も大切に保管してください。

Macintosh

次は「スキャナを準備する」☞ P.10

4 スキャナを準備する

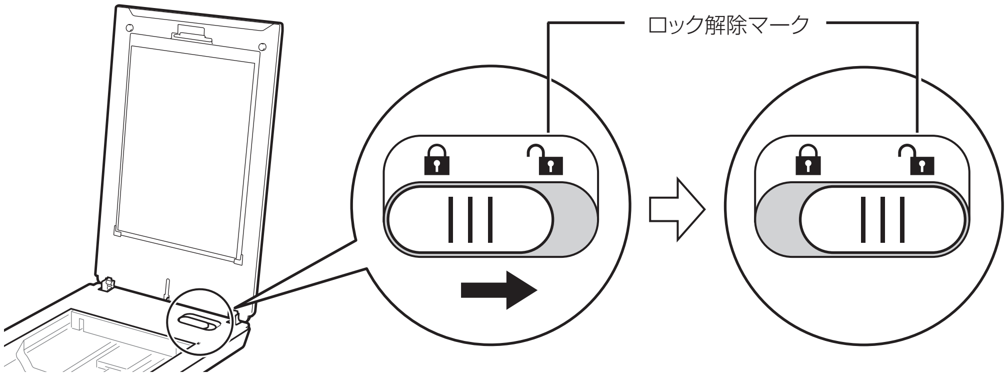
スキャナのロックを解除する

まずはじめに、輸送時の破損防止のためのロック（原稿読み取りユニットを固定）を解除します。

> **重要** スキャナをコンピュータに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。

1 **スキャナのオレンジ色のテープをはがします。**

2 **原稿台カバーを開け、ロックスイッチをロック解除マーク（🔓）の方向に動かして、ロックを解除します。**



3 **原稿台カバーを閉じます。**

> **重要** スキャナを移動したり輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、ロックスイッチをロックマーク（🔒）の方向に動かしてかならずロックしてください。

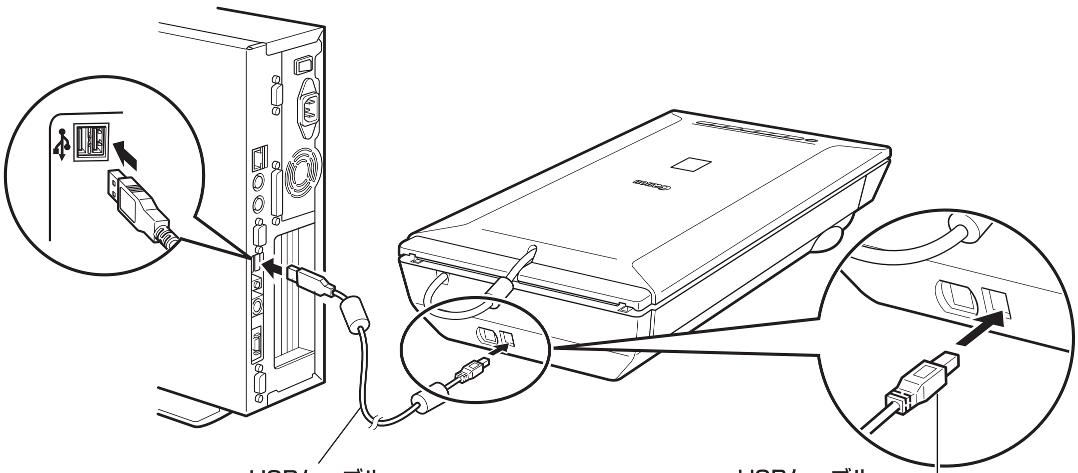
スキャナをコンピュータに接続する

ロックを解除したあと、スキャナをコンピュータに接続します。

スキャナのロックが解除されていることを確認します。（→P.10）

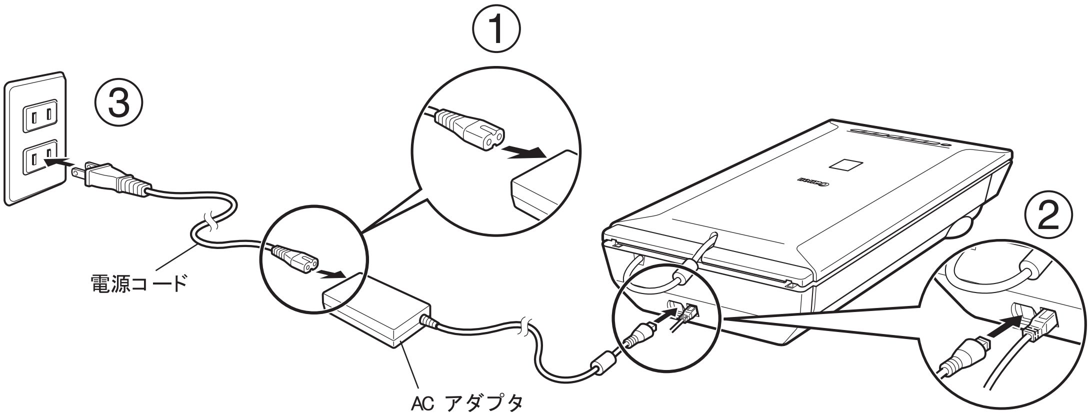
1 付属のUSBケーブルをスキャナとコンピュータに接続します。

USB ケーブルのプラグは、コンピュータ側とスキャナ側で形が異なります。それぞれの形と差し込み方向に注意して接続してください。

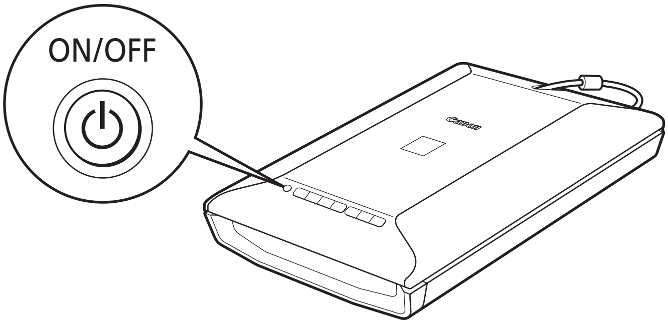


2 付属のACアダプタと電源コードを接続します。（①）

3 付属のACアダプタをスキャナに接続し（②）、電源プラグをコンセントに差し込みます。（③）



4 スキャナの電源スイッチを押し、電源を入れます。

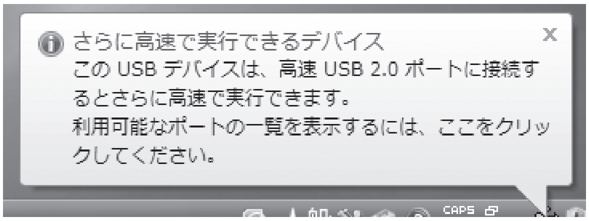


重要

- USB ケーブルと AC アダプタ、電源コードは、かならず付属のものをご使用ください。他の USB ケーブルと AC アダプタ、電源コードをご使用になると故障の原因となることがあります。
- 必ず AC アダプタをスキャナに接続してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。逆の順序で接続すると、故障の原因になる場合があります。
- スキャナを持ち運ぶときは、両手でしっかりと持ってください。

参考

USB(USB1.1 相当)のポートに接続後、右図または類似したメッセージが表示されたときは、☒をクリックして閉じてください。USB 2.0 よりデータ転送速度が遅くなりますが、問題なくスキャナを使用できます。



これでスキャナの接続は終了です。

「スキャンする」☞ P.13

5 スキャンする

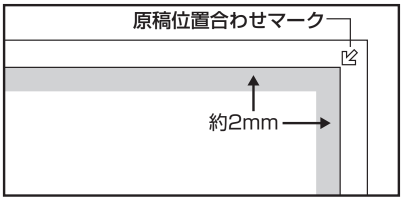
スキャナの動作確認をする

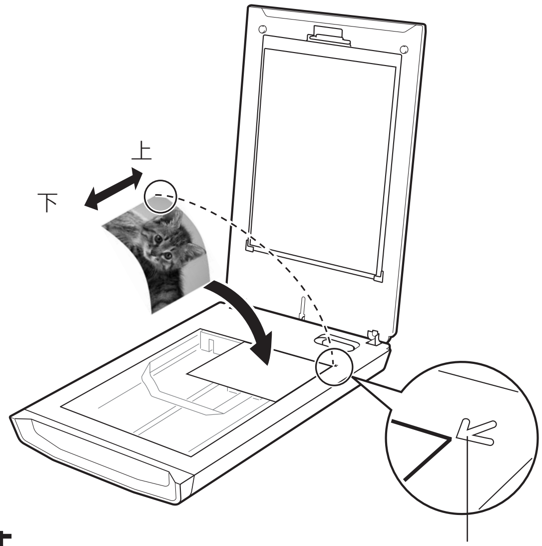
スキャンするには、最初に、スキャンするために必要なソフトウェア（スキャナドライバ）を起動して、お使いのコンピュータにスキャナを認識させます。
ここでは、フォトレタッチソフト「ArcSoft PhotoStudio」とスキャナドライバ「ScanGear」を使って、スキャナの動作確認をする手順について説明します。スキャンする原稿には、カラー写真原稿をご用意ください。この操作には、セットアップCD-ROMからソフトウェアのインストールが必要です。（→P.4～9）

> **重要** 手順の途中でソフトウェアやスキャナがうまく動作しなくなった場合は、「困ったときには」の「スキャンのトラブル」（P.47～50）をご覧ください。

1 原稿の読み取る面を下向きにし、原稿の上端を原稿位置に合わせマークに合わせてセットしたあと、原稿台カバーを閉じます。

> **参考** 原稿位置合わせマークから内側に最大約2mmの範囲は読み取れません。

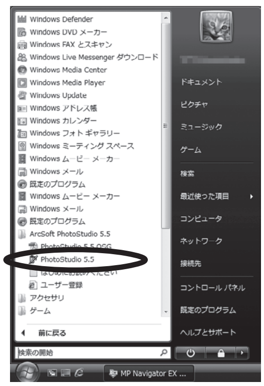




2 ArcSoft PhotoStudioを起動します。

Windows

[スタート]メニューの［(すべての) プログラム］から［ArcSoft PhotoStudio 5.5］→［PhotoStudio 5.5］を選択して、ArcSoftPhotoStudio を起動します。



Macintosh

Macintosh HDの［アプリケーション］フォルダを開き、［PhotoStudio］フォルダ内の［PhotoStudio］アイコンをダブルクリックします。



3 スキャナを選択します。

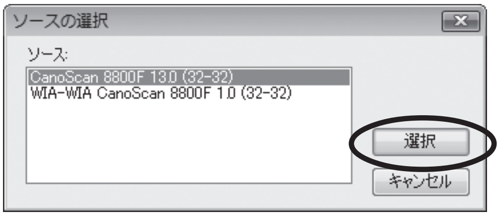
［ファイル］メニューから［ソースの選択］を選択します。

Windows



「ソースの選択」画面で、**CanoScan 8800F** を選択して［選択］をクリックします。

＊ WIA-CanoScan 8800F（スキャナ名）が表示された場合は選択しないでください。



Macintosh



「ソースを選択」画面で、**CanoScan 8800F** を選択して［OK］をクリックします。



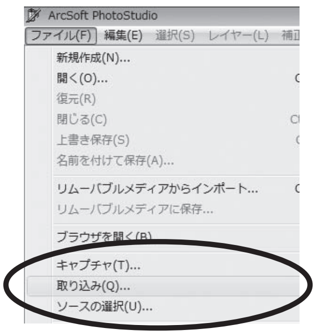
※お使いのコンピュータにより若干表示が異なります。

> **参考** この操作は、最初に設定しておけば２回目以降必要ありません。ただし、他のスキャナやデジタルカメラを選択したあとは、この操作が必要です。アプリケーションソフトによっては毎回設定するものもあります。

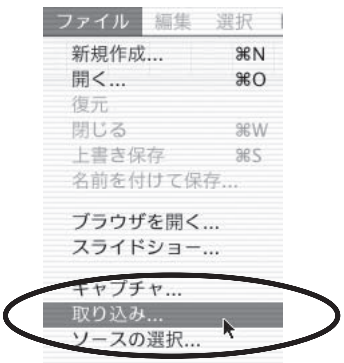
4 ScanGearを起動します。

メニューバーの （取り込みアイコン）をクリックするか、［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。

Windows



Macintosh

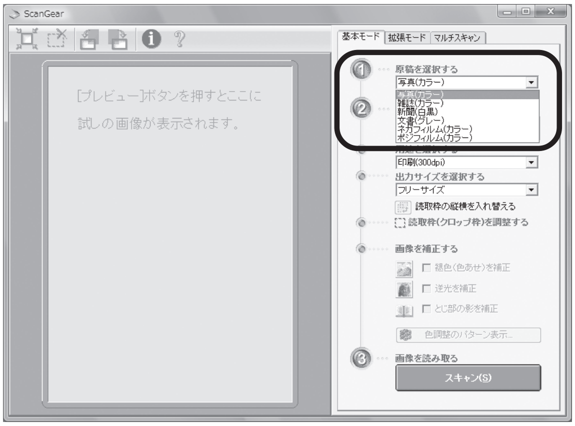


▼ ScanGear が起動します。

ここでは ScanGearの「基本モード」での操作を紹介します。
基本モードでは、① 原稿を選択する → ② 試しの画像を表示する［プレビュー］ → ③ 画像を読み取る［スキャン］、の３つの操作（手順５→６→８）で簡単にスキャンできます。

5 ① 原稿を選択します。

ここでは用意した原稿に合わせ、「原稿を選択する」のプルダウンメニューから［写真（カラー）］を選択します。



6 ② 試しの画像を表示します。

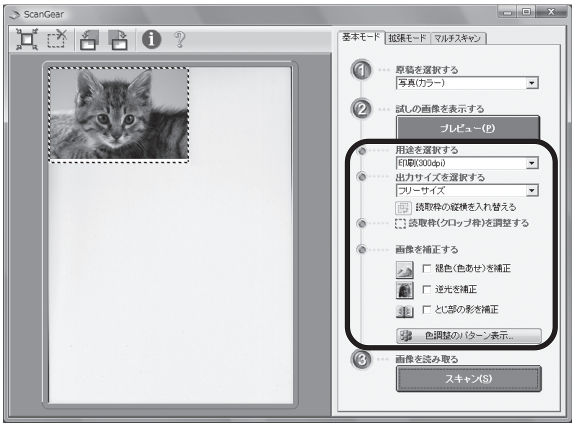
［プレビュー］ボタンをクリックします。
▼キャリブレーションが始まります。
約１～２分で終わり、ScanGearの画面にプレビュー画像が表示されます。

キャリブレーションとは
参考
初めてスキャンを行うときなど、正しい色合いを調整するために自動的に行われます。
キャリブレーションが始まったら表示されるメッセージに従い、終わるのを待って次の操作へ進んでください。



7 必要があれば以下の設定を行います。

- **用途を選択する**
  印刷（300dpi）と画面表示（150dpi）から選択できます。
- **出力サイズを選択する**
  印刷の場合はＬ判やはがきなど、画面表示の場合はピクセルサイズから選択できます。「フリーサイズ」は原稿を等倍でスキャンします。
- **読取枠（クロップ枠）を調整する**
  クロップ枠（スキャンする範囲）の大きさや位置を設定します。
- **画像を補正する**
  色あせや逆光の補正、とじ部の影補正、色調整パターン表示からカラーバランスを選択できます。



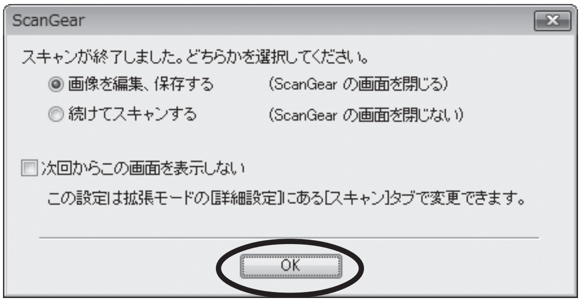
重要
- スキャナの動作中には、スキャナ本体に手を触れたり、振動を与えないでください。画像がぶれるなどして正しい画像結果が得られないことがあります。
- 原稿読み取りユニットが動作中には、光源を直接長時間見ないでください。

8 ③ 画像を読み取ります。

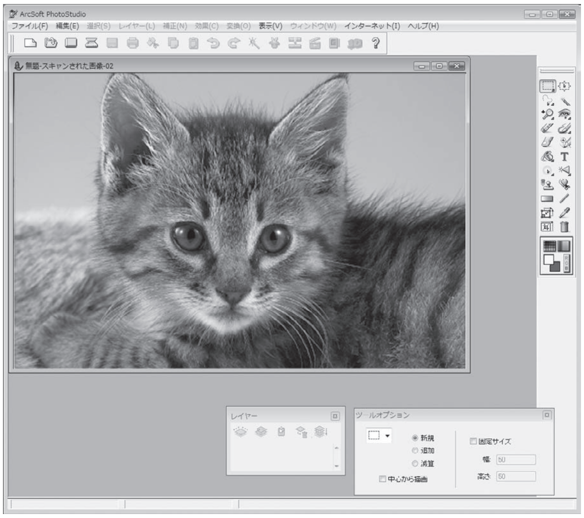
［スキャン］ボタンをクリックします。
▼ 本スキャンが始まり、原稿を読み取ります。



9 「スキャンが終了しました」というメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください。



▼ ScanGearの画面が閉じ、画像編集ソフトArcSoft PhotoStudioの画面に読み取った画像が表示されます。



ここまでの操作でArcSoft PhotoStudioにスキャンした画像が表示されれば、スキャナ本体やソフトウェアの動作は正常です。

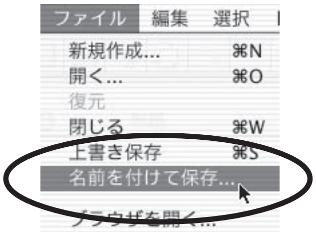
10 画像を保存します。

［ファイル］メニューから［名前を付けて保存］を選択します。

Windows

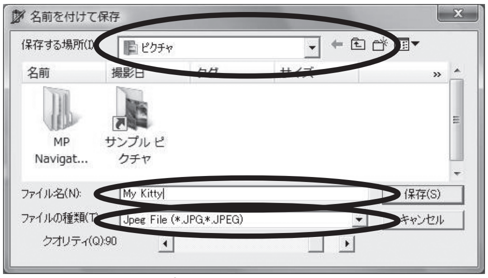


Macintosh



▼「名前を付けて保存」の画面が表示されます。

※ 画面の表示はお使いのコンピュータにより異なります。



Windows の場合は、[保存する場所]、[ファイル名]、[ファイルの種類]をそれぞれ指定して、[保存]をクリックします。



Macintoshの場合は、[名前]、[場所]、[フォーマット]をそれぞれ指定して、[保存]をクリックします。

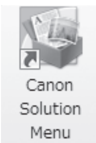
11 ArcSoft PhotoStudioの閉じるボタン（×ボタン）をクリックして終了します。

これでスキャナの動作確認は終了です。

Windows Solution Menu とは
（ソリューション・メニュー）

画面メニューをクリックするだけで MP Navigator EX や電子マニュアルを起動することができます。ソフトウェアのインストール直後、パソコンを再起動した後に表示されます。

＊ デスクトップの Solution Menu をダブルクリックしても起動することができます。



Solution Menuの画面



6 いろいろなスキャン方法

次の３つの方法でスキャンできます。目的に応じて最適なスキャン方法を選んでください。

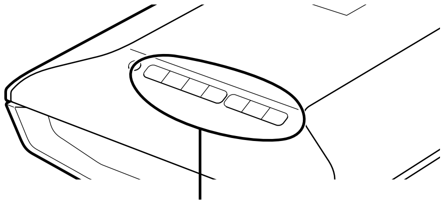
本体のボタンを使ってスキャンする

スキャナ本体のボタン(EZ(イージー)ボタン)を押してスキャンできます。EZボタンを使えば、コンピュータでソフトウェアを起動することなく簡単にスキャンできます。

こんなときに

- **スキャンした原稿を複数のPDF文書として保存したい**
- **原稿をスキャンしてコピーしたい**
- **原稿をスキャンして画像を取り込みたい**
- **スキャンした原稿をメールに添付したい**

詳細はP.19をご覧ください。



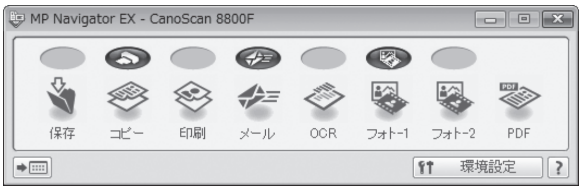
付属のソフトを使ってスキャンする

付属のソフト(MP Navigator EX)を使ってスキャンできます。スキャンした画像は指定したアプリケーションに自動的に取り込まれるので、PDF作成、メールへの画像添付、OCRソフトへの取り込みなど、目的にあわせた設定で続けてスキャンしたい場合に便利です。

こんなときに

- **複数の原稿を一度にスキャンして別々のPDF文書として保存したい**
- **原稿をスキャンしてコピーしたい**
- **レイアウトを設定してプリントしたい**
- **スキャンした原稿をメールに添付したい**
- **スキャンした原稿をOCRソフトに取り込んで、テキストデータとして編集したい**
- **スキャンした原稿を指定したフォルダに保存したい**

詳細はP.24をご覧ください。



スキャナドライバを使ってスキャンする

TWAIN(トウェイン)※対応のスキャナドライバを使ってアプリケーションソフトからスキャンできます。詳しい画像設定でスキャンをしたい場合にお使いください。



こんなときに

- **試しの画像を見てから原稿をスキャンしたい**
- **複数の原稿を一度にスキャンしたい**
- **色の調整や補正をしてスキャンしたい**

詳細はP.27をご覧ください。

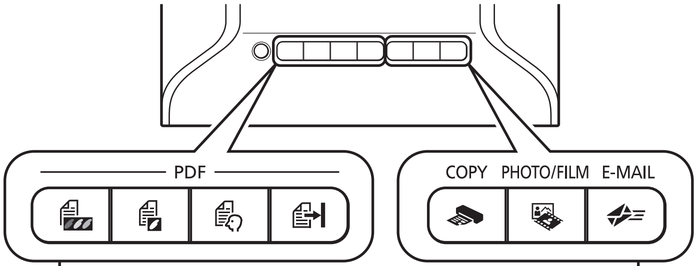
※TWAINは、画像を取り込む機器などを接続するための標準規格です。

7 本体のボタンを使ってスキャンする（EZボタン）

EZ（イージー）ボタンとは

スキャナ本体の7つのボタンを「EZ（イージー）ボタン」と呼びます。スキャナに原稿をセットしてEZボタンを押すだけで、PDF文書の作成や、原稿の印刷、画像のメール添付などができます。各ボタンの設定は、MP Navigator EXを使って変更できます。

※MP Navigator EXについては、「付属のソフトを使ってスキャンする（MP Navigator EX）」（P.24）をご覧ください。



PDF（ピーディーエフ）ボタン

目的に合わせて、簡単にPDF文書を作成できます。

※ 以下のボタン名称は、スキャナ本体に表記されていません。



カラー原稿ボタン

初期設定ではスキャンした画像をカラー、A4サイズ、出力解像度300dpiのPDF文書として保存します。



白黒原稿ボタン

初期設定ではスキャンした画像を白黒、A4サイズ、出力解像度300dpiのPDF文書として保存します。



お気に入りボタン

スキャンした画像をお好みの設定でPDF文書として保存します。用紙サイズやモード、解像度などを目的にあわせて選ぶことができます。



終了ボタン

PDFボタンのスキャンを終了して、画像を保存します。



COPY（コピー）ボタン

原稿をスキャンして、プリンタで印刷します。



PHOTO/FILM（フォト/フィルム）ボタン

原稿をスキャンして、アプリケーションソフトに取り込みます。



E-MAIL（Eメール）ボタン

原稿をスキャンして、新規メールにスキャンされた画像を添付します。メール添付に適したファイル容量に設定されています。

重 要

EZ ボタンを使うには、セットアップ CD-ROM からすべてのソフトウェアがインストールされている必要があります。また、プリンタドライバと E メールソフトがインストールされ、プリンタと E メールが使用できる状態になっている必要があります。

※ EZ ボタンがうまく動作しないときは、電子マニュアル「スキャンガイド」の「困ったときには」をご覧ください。

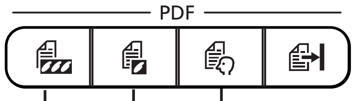
Macintosh をお使いの方へ（EZ ボタンを使う前の設定について）

以下のコンピュータをお使いの方は、EZ ボタンを押したとき自動的に起動するアプリケーションを「MP Navigator EX」に設定しておく必要があります。

- **Mac OS X v.10.3.x をお使いの場合**
  [移動] メニューの [アプリケーション] から [Image Capture] をダブルクリックします。
  スキャナウィンドウの左下にある [オプション] をクリックし、[スキャナボタンが押されたときに起動するアプリケーション] で [MP Navigator EX 1] を選び、[OK] をクリックします。
- **Mac OS X v.10.2.x（10.2.8 以降）をお使いの場合**
  [移動] メニューの [アプリケーション] から [イメージキャプチャ] をダブルクリックします。
  [イメージキャプチャ] メニューから [環境設定] を選び、[スキャナのボタンを押したときに起動する項目] → [その他] → [アプリケーション] で [MP Navigator EX 1.0] を選び、[開く] をクリックします。

原稿をスキャンしてPDF文書として保存する（PDFボタン）

スキャンした画像を、PDF文書として保存します。



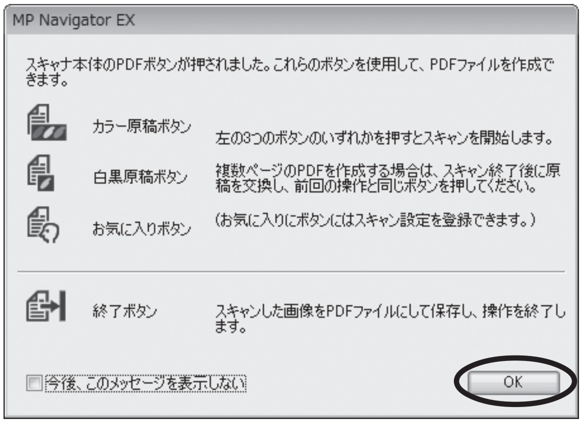
1 スキャナに原稿をセットします。

2 目的に合わせたPDFボタンを押します。

- カラー原稿をスキャンしたい　→［カラー原稿］ボタン
- 白黒原稿をスキャンしたい　→［白黒原稿］ボタン
- お好みの設定でスキャンしたい→［お気に入り］ボタン

▼ スキャナ本体の PDF ボタンの説明が表示されます。

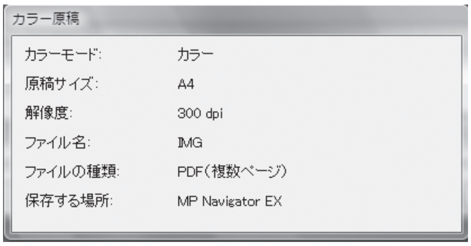
3 PDFボタンの説明画面を確認し、［OK］ボタンをクリックします。



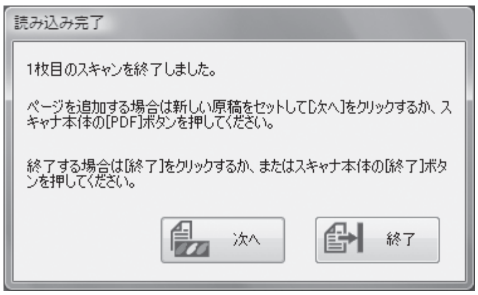
4 手順2で選んだボタンにより操作が異なります。表示される画面にしたがって操作をします。

［カラー原稿 / 白黒原稿］ボタンの場合

▼ スキャンが始まり、設定値が表示されます。

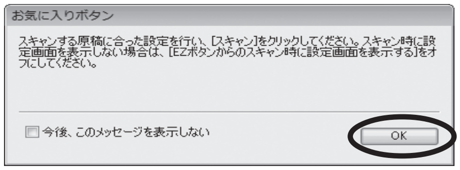


▼ 1枚目の原稿のスキャンが終了すると、ページの追加または完了を選ぶメッセージが表示されます。



[お気に入り] ボタンの場合

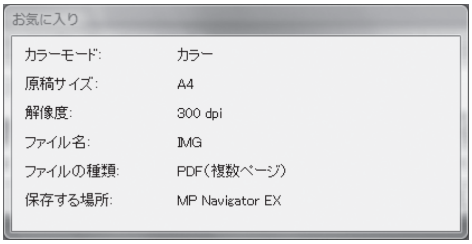
▼ 設定指示が表示されます。確認後、[OK] ボタンをクリックします。



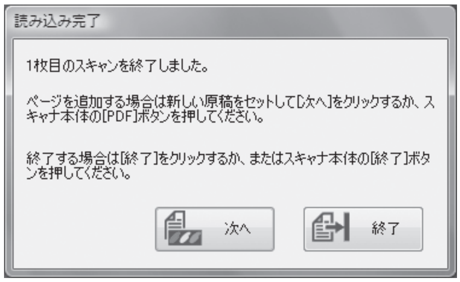
▼ 設定画面でカラーモード、解像度などをお好みの設定で入力し、[スキャン]ボタンをクリックします。



▼ スキャンが始まり、設定値が表示されます。



▼ 1 枚目の原稿のスキャンが終了すると、ページの追加または完了を選ぶメッセージが表示されます。



5 原稿の枚数に応じてページの追加または終了の操作をします。

● ページを追加する場合

スキャナに新しい原稿をセットして、手順2で選んだボタンと同じボタンを押します。追加のスキャンが終了すると、ページの追加または完了を選ぶメッセージが再び表示されます。

● 終了する場合

スキャナ本体の [終了] ボタンを押します。
終了すると、スキャンした画像が PDF 形式で保存され、Windows ではファイル管理革命 Lite に表示されます。

原稿をスキャンしてプリント/コピーする（COPYボタン）

プリンタで印刷します。

参考　あらかじめコンピュータにプリンタドライバがインストールされ、スキャナ、プリンタ、コンピュータが同時に使用できる状態になっていることが必要です。ネットワーク上のプリンタでは正常に印刷できないことがあります。

1　スキャナに原稿をセットします。

2　［COPY］ボタンを押します。

▼ MP Navigator EX の画面が自動的に表示され、スキャンが始まります。

スキャンされた画像はプリンタで印刷されます。

原稿をスキャンして画像を取り込む（PHOTO/FILMボタン）

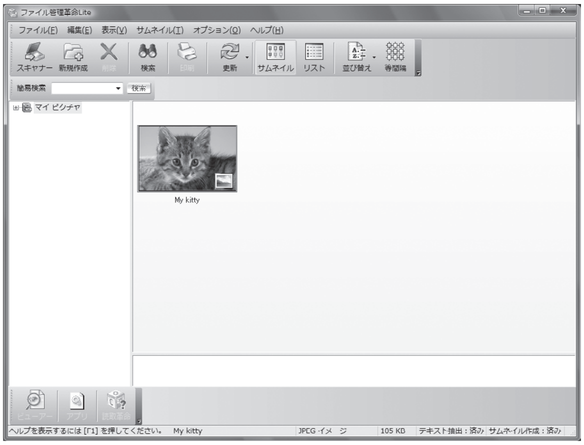
画像をスキャンして、アプリケーションソフトに表示します。

1　スキャナに原稿をセットします。

2　［PHOTO/FILM］ボタンを押します。

▼ MP Navigator EXの画面が自動的に表示され、スキャンが始まります。

スキャンした画像は、ファイル管理革命Lite（Windows）/ArcSoft PhotoStudio（Macintosh）に表示され、画像の編集や保存ができます。



※ Windowsの場合の画面例です。

原稿をスキャンしてメールに添付する（E-MAILボタン）

メールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。

参考

あらかじめメールソフトがインストールされ、送信できる状態になっている必要があります。
使用できるメールソフトは以下のとおりです。

Windows Windows メール（Windows Vista）、Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Mail

Macintosh Mail、EUDORA、MS Entourage

※Windows で動作しない場合、メールソフトのMAPI 設定が有効になっているかご確認ください。
MAPI 設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

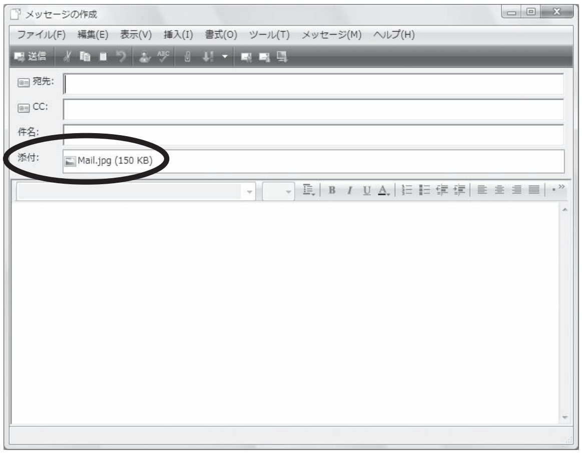
1 スキャナに原稿をセットします。

2 [E-MAIL] ボタンを押します。

▼ メールソフトが起動し、新規メッセージ画面が表示されます。スキャンされた画像は、添付ファイルとして新規メッセージに添付されます。

3 メールの宛先、タイトル、本文などを入力し、送信します。

メールソフトの新規メッセージ画面



参考

スキャンした画像の保存先について
スキャンした画像は、初期設定では、[ピクチャ](Windows XP では[マイ ピクチャ]、Windows 2000 の場合は[My Pictures])フォルダの中の[MP Navigator EX]フォルダに保存されます。

8 付属のソフトを使ってスキャンする（MP Navigator EX）

MP Navigator EXとは

MP Navigator EXは、写真や文書などを手軽にスキャンできるユーティリティソフトです。
MP Navigator EXのワンクリックモードでは、各設定画面のスキャンボタンを押すだけで画像をスキャンし、保存や印刷、メールへの添付、PDF文書の作成などが簡単にできます。また、原稿台（A4）より大きなサイズの原稿（B4やA3）を分割してスキャンし、1枚の画像に合成することもできます。

MP Navigator EXを起動する

MP Navigator EXを起動します。

Windows

方法１：　デスクトップのMP Navigator EXアイコンをダブルクリックします。



方法２：　［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から
［Canon Utilities］→［MP Navigator EX 1.0］→［MP Navigator EX 1.0］
の順に選択します。

Macintosh　Macintosh HDの［アプリケーション］フォルダ内から［Canon Utilities］→［MP Navigator EX 1.0］アイコンをダブルクリックします。

▼ MP Navigator EXのワンクリックモード画面が表示されます。

MP Navigator EXワンクリックモード画面



MP Navigator EXのボタンの機能



保存ボタン .... 原稿をスキャンし、画像を指定された保存先へ保存します。
出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。
35mmフィルムもスキャンできます。



コピーボタン .... 原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。プリンタや用紙サイズ、
コピー枚数を設定することができます。35mmフィルムも
スキャンできます。



印刷ボタン .... 紙焼き写真や35mmフィルムをスキャンし、「印刷レイアウト画面」で
用紙のサイズ･種類や印刷方向などを決めて印刷します。
写真の焼き増しや引き伸ばしが簡単にできます。



メールボタン ...... 原稿をスキャンし、画像をメールソフトの新規メッセージに添付します。
ファイルの種類や保存先などの設定ができます。
（→P.23「使用できるEメールソフト」）



OCRボタン .... 文字原稿をスキャンし、付属のOCRソフト読取革命Liteでテキストデータと
して読み取ります。テキストデータはワープロソフトなどで編集できます。
出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。



フォト-1ボタン ....
フォト-2ボタン 原稿をスキャンし、画像を指定したアプリケーションソフトへ渡します。
初期設定では、[フォト-1]ボタンに付属の画像･文書ファイリングソフト
ファイル管理革命Lite（Windows）/ArcSoft PhotoStudio
（Macintosh）が登録されています。[フォト-2]ボタンにPhotoStudio
（Windows）が登録されています。35mmフィルムもスキャンできます。



PDFボタン .... スキャンした画像を、PDF文書として保存します。
出力解像度や原稿サイズ、保存先などが設定できます。
Windowsでは初期設定で、付属の画像･文書ファイリングソフト ファイル管理革命Liteが登録されています。

重 要

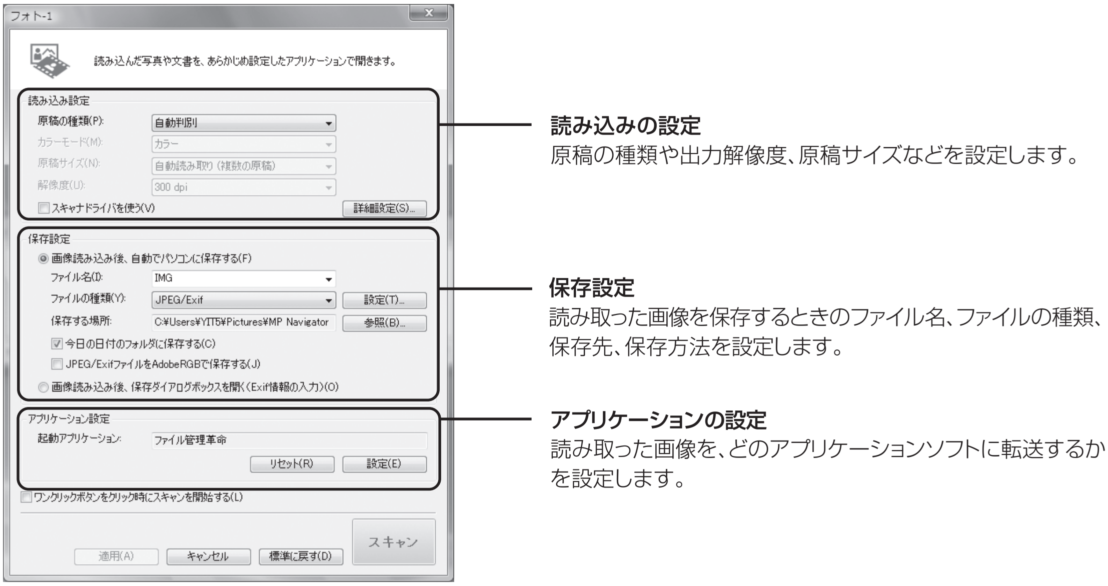
- これらの機能を使うには、セットアップ CD-ROMからすべてのソフトウェアがインストールされている必要があります。
- ［コピー］ボタンと［印刷］ボタンを使うには、スキャナとプリンタが同時に使用できる状態になっていることが必要です。

MP Navigator EXを使ってスキャンする

1 MP Navigator EXのワンクリックモード画面で、目的のボタン（保存、コピー、印刷、メール、OCR、フォト-1、フォト-2、PDFのいずれか）を押します。

▼ 設定画面が表示されます。
初期設定で各ボタンの機能は適切な設定になっていますが、用途に応じてさまざまな設定ができます。

［フォト-1］の設定画面の例（Windows）



2 ［スキャン］（コピーのときは［コピー］）ボタンをクリックします。

▼ スキャンが始まり、各ボタンの機能を実行します。

> **参考** MP Navigator EX の使いかたの詳細については、ワンクリックモード画面右下の ? （ガイド表示ボタン）をクリックして、電子マニュアル「スキャンガイド」の「MP Navigator EX の画面説明」をご覧ください。

9 スキャナドライバを使ってスキャンする（ScanGear）

ScanGearとは

ScanGearは、スキャンするために必要なソフトウェア（スキャナドライバ）で、TWAIN（トウェイン）ドライバとも呼ばれています。

ScanGearには3つのモードがあり、スキャンする目的や種類によって選択します。

● 基本モード .... 基本的な設定で簡単にスキャンできます（→P.28）
● 拡張モード .... より細かい設定や画像調整をしてスキャンできます（→P.29）
● マルチスキャン .... 複数の原稿を一度にスキャンできます（→P.30）

参考　ScanGearの使いかたの詳細については、電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」をご覧ください。

ScanGearを起動する

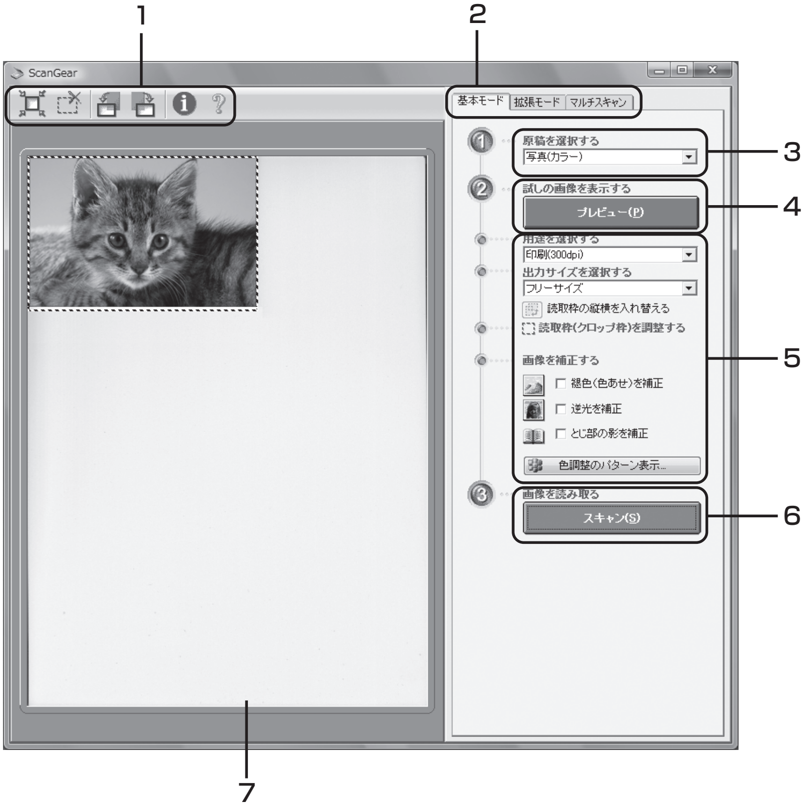
ScanGearをアプリケーションソフトから起動します。

<例> ArcSoft PhotoStudioから呼び出す場合（→P.13～14）
① アプリケーションソフト（ArcSoft PhotoStudio）を起動します。
② ［ファイル］メニューの［ソースの選択］でお使いのスキャナを選択します。
③ ［ファイル］メニューの［取り込み］や、ツールバーの［取り込み］アイコンを選択します。
▼ ScanGearの画面が表示されます。

※ 起動方法は、アプリケーションソフトにより異なります。

基本モード画面

基本的な項目だけを設定して、スキャンするモードです。3ステップの簡単な設定ですぐにスキャンできるので、初心者の方はこのモードをお使いいただくと便利です。



1 ツールバー

スキャン範囲の設定（オートクロップ）や削除、画像の回転、情報やマニュアルの表示ができます。

2 [基本モード/拡張モード/マルチスキャン] タブ

タブをクリックして [基本モード] に切り換えます。

3 ① 原稿を選択する

写真（カラー）、雑誌（カラー）、新聞（白黒）、文書（グレー）から選択します。

4 ② 試しの画像を表示する： [プレビュー] ボタン

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

5 設定・調整・補正

用途の選択、出力サイズの設定、読取枠（クロップ枠）の調整、色あせや逆光の補正、とじ部の影補正、色調整パターン表示からカラーバランスを選択できます。

6 ③ 画像を読み取る： [スキャン] ボタン

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

7 プレビューエリア

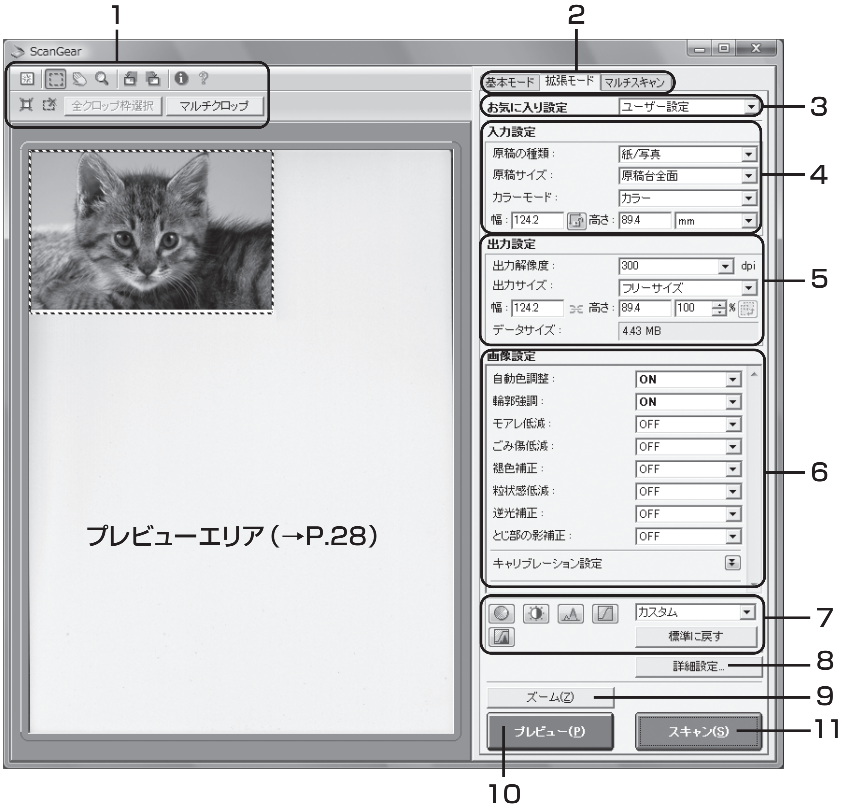
プレビュー画像を表示します。ここで、点線のクロップ枠をマウスでドラッグすることで、スキャンする範囲の調整ができます。

参考

基本モードの詳細については、ツールバーの ? （操作説明表示ボタン）をクリックして、電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」をご覧ください。

拡張モード画面

詳細な設定をしてからスキャンするモードです。スキャナや、スキャンした画像データの取り扱いに慣れた方や、細かい画像調整が必要な場合は、このモードをお使いください。



1 ツールバー
クロップ、オートクロップ、マルチクロップ、クロップの解除、ズーム、回転、情報やマニュアルが表示できます。

2 ［基本モード/拡張モード/マルチスキャン］タブ
タブをクリックして［拡張モード］に切り換えます。

3 お気に入り設定
設定した内容に名前を付けて登録できます。また、別のクロップ枠やサムネイルに適用することもできます。

4 入力設定
原稿の種類やサイズ、カラーモードなどを設定します。

5 出力設定
出力解像度、出力サイズ、倍率を設定します。スキャンした場合の画像のデータサイズ（容量）も表示されます。

6 画像設定
ごみ傷低減、褪色補正や逆光補正のほか、とじ部の影補正など画像を補正する設定、およびキャリブレーション設定が行えます。

7 色調整ボタン
画像の明るさやコントラスト、ヒストグラム、トーンカーブなどの調整ができます。

8 ［詳細設定］ボタン
クロップ枠のサイズやスキャン終了後などスキャナの動作にかかわる詳細な設定を行います。

9 ［ズーム］ボタン
プレビューエリアで選択された範囲を拡大表示します。

10 ［プレビュー］ボタン
プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

11 ［スキャン］ボタン
原稿をスキャンした画像をアプリケーションソフトに転送します。

> 参考
> 拡張モードの詳細については、ツールバーの ?（操作説明表示ボタン）をクリックして電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」をご覧ください。

マルチスキャン（複数の原稿を一度にスキャンする）

複数の原稿を一度にスキャンし、別々のファイルとして保存できるモードです。スキャンできる原稿の種類は紙 / 写真のみです。



1 ［基本モード/拡張モード/マルチスキャン］タブ

タブをクリックして［マルチスキャン］に切り換えます。

2 原稿を選択する

以下の項目から原稿の種類を選択します。
写真/名刺（カラー）、写真/名刺（グレー）、名刺（白黒）、写真や絵のある印刷物（カラー）、写真や絵のある印刷物（グレー）

3 用途を選択する

以下の項目から原稿の用途を選択します。
Web、壁紙（75dpi）、画像管理（150dpi）、写真印刷、名刺管理（300dpi）、写真印刷-引き伸ばし(600dpi)

4 スキャン結果を確認する

ここにチェックマークを付けておくと、スキャン後、右のようなスキャン画像が表示されます。



5 ［スキャン］ボタン

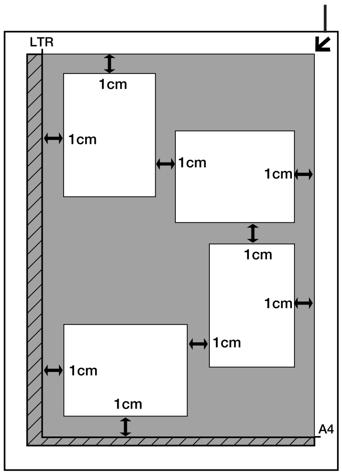
6 操作説明（操作説明表示ボタン）

?ボタンをクリックすると、電子マニュアル「スキャンガイド」が表示されます。

原稿の置きかた

- 図のように、原稿台端の斜線部分から 1cm 以上離して原稿を置いてください。斜線部分は、原稿を読み取ることができません。
- 原稿と原稿の間は 1cm 以上あけてください。
- 原稿の傾きが 10 度以内のときは、傾きが自動的に補正されます。
- 原稿は 10 枚まで置くことができます。
- 以下のような原稿は、正しく切り抜いて（クロップして）読み込むことができません。
  - いろいろな形に切り抜いた写真
  - 3cm 四方より小さい原稿
- 原稿台カバーはきちんと閉じてスキャンしてください。

原稿位置合わせマーク



重要

アプリケーションソフトによっては複数の画像を同時に受け取ることができないものがあり、複数の原稿が原稿台全体の 1 枚の画像として渡されたり、1 枚目だけしか渡されない場合があります。ArcSoft PhotoStudio などマルチスキャンできるアプリケーションソフトでスキャンしてください。

参考

マルチスキャンの詳細については、?（操作説明表示ボタン）をクリックして電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」をご覧ください。

解像度と保存容量について

解像度とは、画像の「きめの細かさ」です。解像度を高く（数字を大きく）すると、それだけきめの細かい画像になりますが、スキャナからの読み込みや画像処理に時間がかかり、画像を保存するための保存容量も大きくなります。

解像度のめやす

拡張モードでは「出力サイズ」（出力したい用途）によって解像度を設定できるようになっています。出力サイズは大きく3つの用途に分けられます。

① 印刷を用途とした設定（L判、はがき、A4）を選択した場合 **[300dpi]**
② 画面表示を用途とした設定（1280×1024pixelsなど）を選択した場合 **[150dpi]**
※①と②は、適切な出力解像度として初期値が自動的に設定されます。

③ **「フリーサイズ」**の場合のめやすは以下のとおりです。
〈例〉「原稿の種類」は［紙/写真］、「倍率」は［100%］の場合

原稿の種類	使用目的	カラーモード	出力解像度
カラー写真	焼き増しをする（プリンタで印刷する）	カラー	300dpi
	絵はがきを作る	カラー	300dpi
	パソコンに保存する	カラー	75～300dpi
	ホームページで使う/Eメールに添付する	カラー	75～150dpi
白黒写真	パソコンに保存する	グレースケール	75～300dpi
	ホームページで使う/Eメールに添付する	グレースケール	75～150dpi
文字原稿	コピーする	カラー/グレースケール/白黒	300dpi
	Eメールに添付する	カラー/グレースケール/白黒	150dpi
	OCRで文字を読み取る	テキスト（OCR）	300～400dpi

保存容量のめやす

<例>カラーA4サイズ原稿をBMP、PICTで保存した場合の保存容量
- 出力解像度75dpiの場合：**約1.6MB**
- 出力解像度1200dpiの場合：**約400MB**

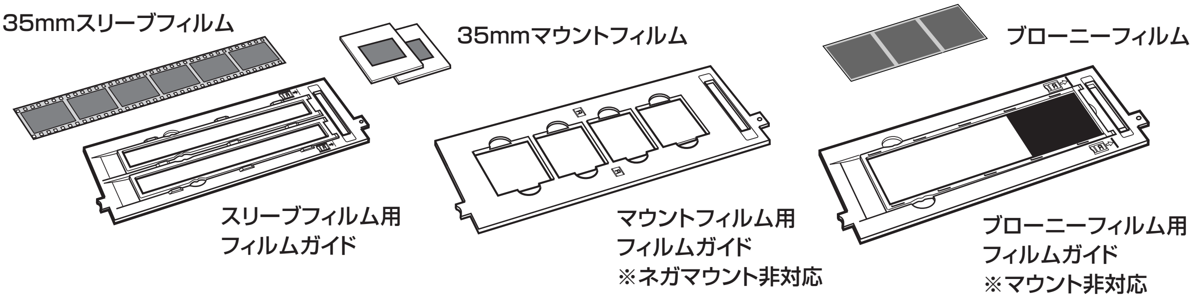
※ JPEG など圧縮ファイル形式で保存するとデータ容量は小さくなります。

参考

詳細については、電子マニュアル「スキャンガイド」の「上手にスキャンするヒント」をお読みください。

10 フィルムをスキャンする

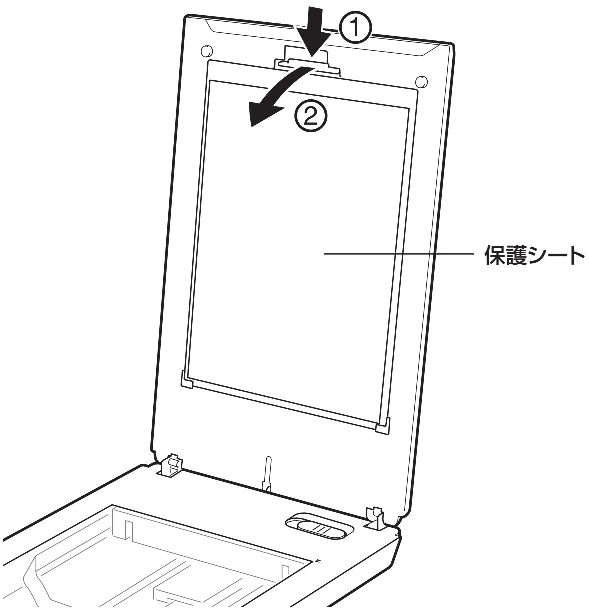
このスキャナでは、35mmフィルム（スリーブまたはマウントフィルム）とブローニーフィルムをスキャンすることができます。
付属のフィルムガイドとスキャンするフィルムを用意してください。



フィルムスキャンの準備をする

1 原稿台カバーの保護シートを取り外します。

保護シート上部のレバーを押し（①）、手前に引いて（②）取り外します。



使い終わったときは、保護シートを原稿台カバーの元の位置へ戻してください。

重要
- 取り外した保護シートは、なくさないよう大切に保管してください。
- フィルムスキャンしないときは、光源部を傷つけないために、かならず保護シートを取り付けておいてください。

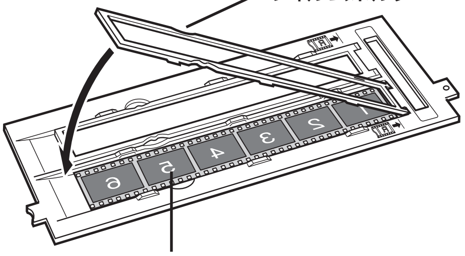
2 フィルムをセットします。

> 重要
> - フィルムは、よごれや指紋が付かないように、ふちを指先ではさむようにして持ってください。
> - フィルムや原稿台にほこりが付いていると、スキャンした画像に現れます。フィルムや原稿台のほこりは取り除いてください。
> - フィルムをスキャンする場合は、フィルムガイドのキャリブレーション用窓をふさがないでください。この窓がふさがっていると、フィルムを正しい色でスキャンできなくなります。
> - フィルムの画像のない箇所に管理用のシールが貼られていると、それを画像と判断する場合があります。

●35mm フィルム（スリーブ）の場合

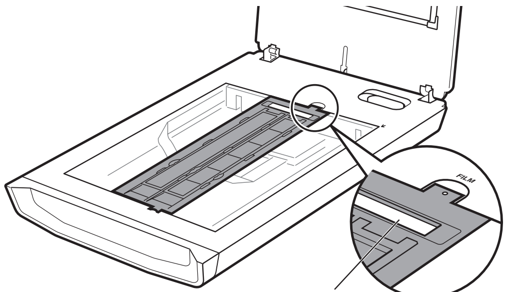
①フィルムガイドにフィルムをセットします。

フィルムホルダーを開き、フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにし、図のようにフィルムガイドに置きます。フィルムの先端側に隙間ができないようにしてください。
フィルムホルダーを、外側の突起すべてがフィルムガイドの溝にはまるように、両縁を内側に寄せながら上から押さえて閉じます。
フィルムホルダーがきちんと閉じないときは、フィルムをフィルムガイドの溝の内側に正しくセットし直してから閉じてください。



②フィルムガイドを原稿台にセットします。

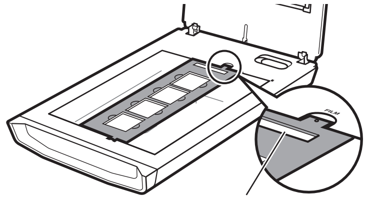
フィルムガイドの突起を、原稿台の FILM マークに合わせてセットします。



●マウントフィルムの場合

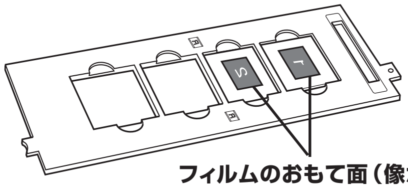
①フィルムガイドを原稿台にセットします。

フィルムガイドの突起を、原稿台の FILM マークに合わせてセットします。



②フィルムガイドにフィルムをセットします。

フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにし、図のように置きます。



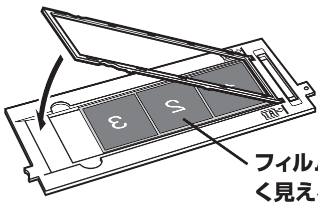
●ブローニーフィルム（スリーブ）の場合

①フィルムガイドを原稿台にセットし、フィルムホルダーを開いてフィルム押さえシート（黒紙）を取り除きます。

フィルムガイドは、突起を原稿台の FILM マークに合わせてセットします。

②フィルムガイドにフィルムをセットします。

フィルムが溝の内側に収まるように、フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにしてセットします。フィルムの先端側に隙間ができないようにしてください。



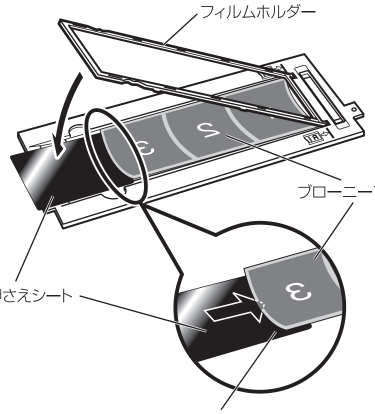
> 重要
> 2 枚以上のフィルムを置くときは、フィルムとフィルムの間を 5mm 以上離してください。

4 原稿台カバーを閉じます。

ブローニーフィルムがカールしている場合（フィルム押さえシートの使いかた）

フィルムがカールしていて、フィルムが原稿台に密着すると、スキャンした画像にリング状の縞模様（ニュートンリング）が現れることがあります。
縁がカールしているブローニーフィルムをスキャンする場合は、付属のフィルム押さえシートを使って、フィルムを平らにする必要があります。

1. フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにし、フィルムガイドに正しくセットします。フィルムの長辺部の縁が上に反っている状態です。
2. フィルム押さえシートの光沢面（イラストが印刷されていない面）を上に向け、フィルムの端の下から差し入れます。このとき、フィルム押さえシートがスキャンするコマをふさがないようにご注意ください。

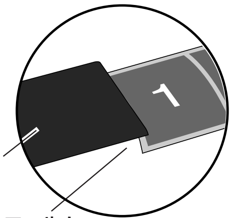


> 重要
> - フィルム押さえシートは、かならず光沢面（イラストが印刷されていない面）をフィルムに接するようにセットしてください。逆にセットすると、フィルムを傷つけることがあります。
> - フィルム押さえシートでフィルムをこすらないでください。フィルムを傷つけるおそれがあります。

3. フィルムホルダーを閉じ、フィルムガイドにきちんとセットします。フィルムホルダーで押さえることにより、フィルム全体が押さえられ、フィルムが平らにセットされます。

上記の方法でスキャンしてもまだ、ニュートンリングが現れるときは、フィルムの反りが大きい場合です。
フィルムを裏返し、次の方法をお試しください。

1. フィルムの裏表を返して、おもて面（像が正しく見える面）を上向きにし、フィルムガイドにセットします。フィルムの中央部が浮いている状態です。
2. フィルム押さえシートのざらついた面（イラスト面）を上に向け、フィルムの端の上から重ねて置きます。（フィルムに接するのはかならず光沢面）
3. フィルムホルダーを閉じ、フィルムガイドにきちんとセットします。
4. プレビューのあと、ScanGearのツールバーの［鏡像］ボタン  で左右を反転してからスキャンします。



> 重要
> - フィルム押さえシートでスキャンするコマをふさがないように注意してください。
> - フィルム押さえシートはなくさないように大切に保管しておいてください。

フィルムスキャンの動作確認をする

スキャンするには、最初に、スキャンするために必要なソフトウェア（スキャナドライバ）を起動して、お使いのコンピュータにスキャナを認識させせます。
ここでは、フォトレタッチソフト「ArcSoft PhotoStudio」とスキャナドライバ「ScanGear」を使って、スキャナの動作確認をする手順について説明します。

1 スキャナの電源スイッチを押し、電源を入れます。

2 ArcSoft PhotoStudioを起動します。

Windows ［スタート］メニューの［(すべての）プログラム］から［ArcSoft PhotoStudio 5.5］→［PhotoStudio 5.5］を選択して、ArcSoft PhotoStudio を起動します。

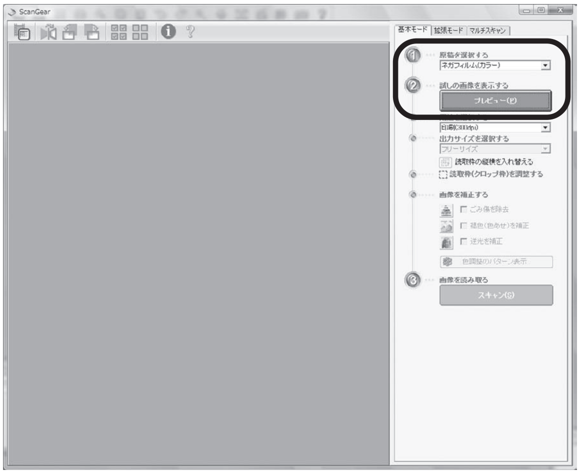
Macintosh Macintosh HD の［アプリケーション］フォルダを開き、［PhotoStudio］フォルダ内の［PhotoStudio］アイコンをダブルクリックして、ArcSoft PhotoStudio を起動します。
詳しくは P.13 ～ 14 をご覧ください。

3 ScanGearを起動します。

（取り込みアイコン）をクリックするか、［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。
詳しくは P.14 をご覧ください。
▼ScanGear が起動します。ここでは、基本モードのスキャン方法を説明します。

4 ① 原稿を選択します。

スキャンするフィルムの種類に合わせて［ネガフィルム（カラー)］、または［ポジフィルム（カラー)］を選択します。



参考 モノクロフィルムやブローニーフィルムをスキャンするときは、ScanGearの「拡張モード」でスキャンすることをおすすめします。詳しくは電子マニュアル「スキャンガイド」をご覧ください。

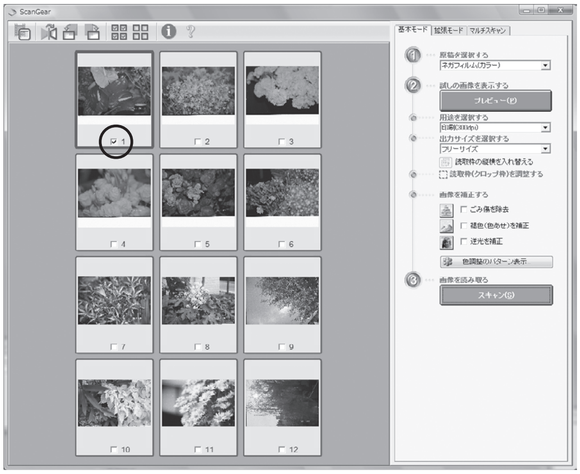
5 ② ［プレビュー］ボタンをクリックします。

▼ プレビューが始まり、しばらくするとプレビュー画像がコマごとに表示されます。

重要 スキャナの動作中は、スキャナ本体に手を触れたり、振動を与えないでください。

6 スキャンするコマの番号にチェックマークを付けます。

最初は1番目のコマにのみチェックマークが付いています。スキャンしたいコマすべてにチェックマークを付けると、複数のコマを一度にスキャンできます。



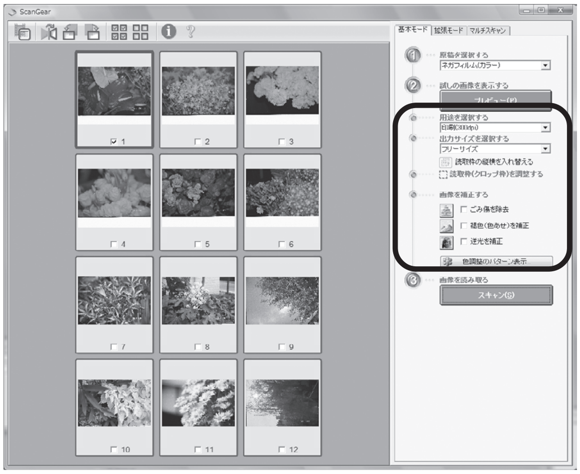
7 必要があれば、以下の設定を行います。

● **用途を選択する**
印刷（300dpi）と画面表示（150dpi）から選択できます。

● **出力サイズを選択する**
印刷の場合はL判やはがきなど、画面表示の場合はピクセルサイズから選択できます。「フリーサイズ」はL判相当のサイズでスキャンします。

● **読取枠（クロップ枠）を調整する**
クロップ枠（スキャンする範囲）の大きさや位置を設定します。

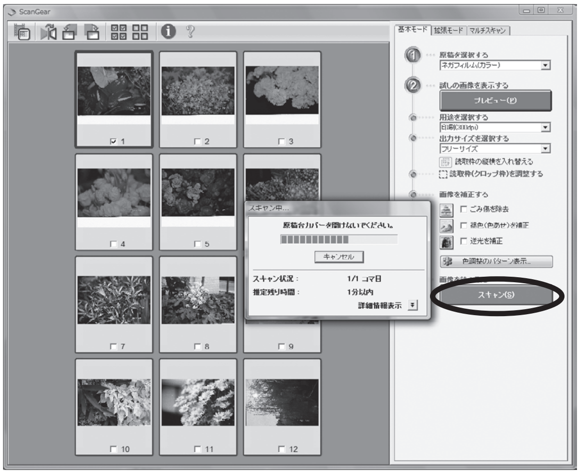
● **画像を補正する**
ごみ傷の除去、色あせや逆光の補正、色調整パターン表示からカラーバランスを選択できます。



8 ③［スキャン］ボタンをクリックします。

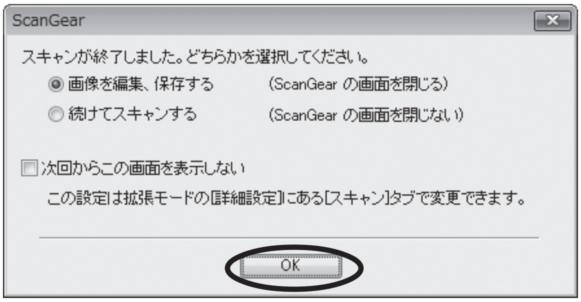
▼ 本スキャンが始まり、チェックマークが付いたコマをスキャンします。

> **重要** スキャナの動作中は、スキャナ本体に手を触れたり、振動を与えないでください。



9 「スキャンが終了しました」というメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

▼ 画像編集ソフトArcSoft PhotoStudioの画面に、読み取った画像が表示されます。

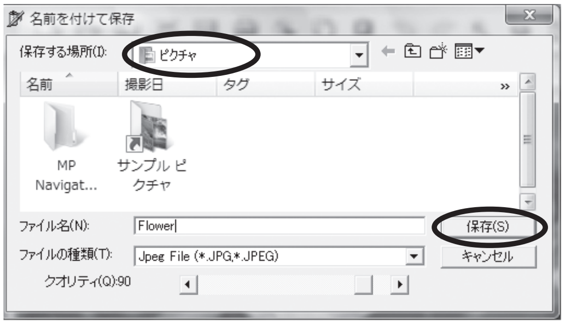




10 画像を保存します。

[ファイル] メニューから [名前を付けて保存] を選択します。

「名前を付けて保存」画面が表示されたら、ファイルの種類を選択し、ファイル名と保存する場所を指定して [保存] ボタンをクリックします。



※ 画面の表示内容は、お使いのコンピュータにより若干異なります。

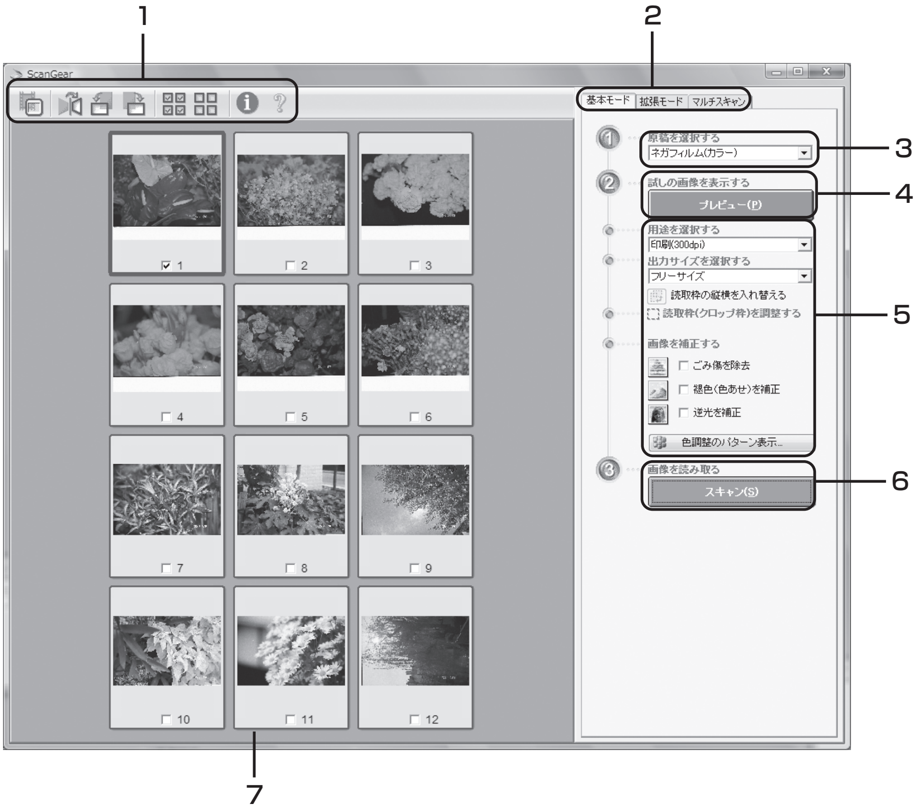
11 終了するときは、ArcSoft PhotoStudioを閉じます。

参考

- ScanGear の拡張モードでのフィルムスキャンの手順は、電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」の「「拡張モード」でフィルムをスキャンする」をご覧ください。
- 画像の調整が必要な場合は、電子マニュアル「スキャンガイド」の「上手にスキャンするヒント」をご覧ください。
- フィルムスキャンがうまくできない場合は、本書（P.51 ～ P.54)と電子マニュアル「スキャンガイド」の「困ったときには」の「フィルムスキャンのトラブル」をご覧ください。

基本モード画面（フィルムスキャン）

基本的な項目だけを設定してフィルムをスキャンするモードです。3ステップの簡単な設定ですぐにスキャンできるので、初心者の方はこのモードをお使いいただくと便利です。モノクロフィルムをスキャンするときは、「拡張モード」（P.39）をお使いください。



1 ツールバー

サムネイル表示や全選択、鏡像、画像の回転、情報やマニュアルの表示ができます。

2 ［基本モード/拡張モード］タブ

タブをクリックして［基本モード］に切り換えます。

3 ① 原稿を選択する

ネガフィルム（カラー）かポジフィルム（カラー）から選択します。

4 ② 試しの画像を表示する

［プレビュー］ボタンをクリックすると、プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

5 設定・調整・補正

用途の選択、出力サイズの設定、読取枠（クロップ枠）の調整、ごみ傷の除去、色あせや逆光の補正、色調整パターン表示からカラーバランスを選択できます。

6 ③ 画像を読み取る

［スキャン］ボタンをクリックすると、サムネイル表示でチェックマークを付けた画像をスキャンし、アプリケーションソフトに転送します。

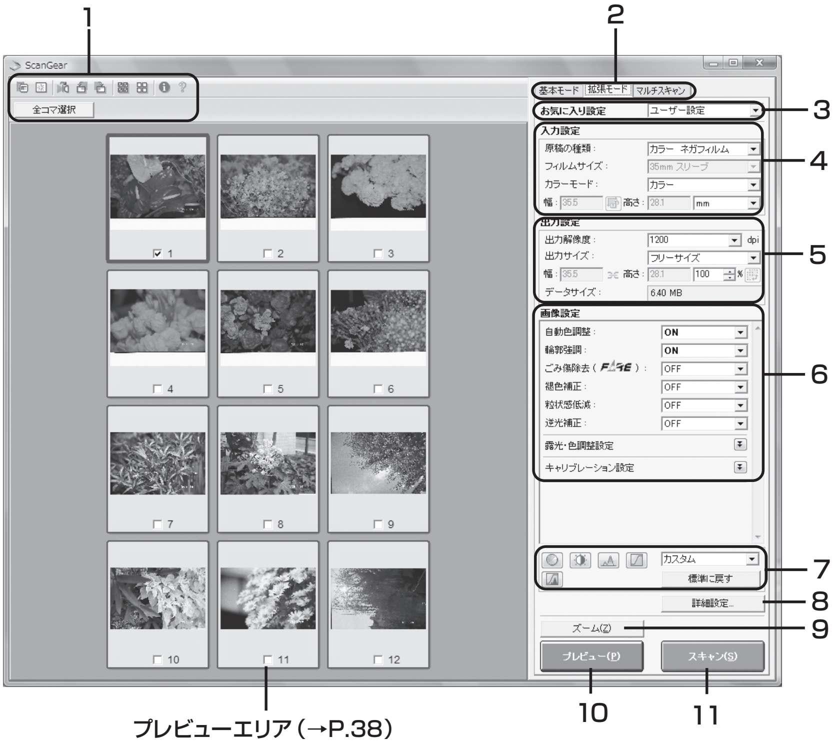
7 プレビューエリア

サムネイル画像を表示します。スキャンしたいコマにチェックマークを付けます。

参考　各ボタンの機能や設定項目の詳細については、ツールバーの ?（操作説明表示ボタン）をクリックして電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」をご覧ください。

拡張モード画面（フィルムスキャン）

フィルム画像の色調や補正など、詳細な設定をしてフィルムをスキャンするモードです。スキャナやスキャンした画像データの取り扱いに慣れた方や、細かい画像調整が必要な場合は、このモードをお使いください。



1 ツールバー

サムネイル表示、サムネイルの一括選択、クロップ、ズーム、鏡像、回転のほか、情報やマニュアルが表示されます。

2 ［基本モード/拡張モード］タブ

タブをクリックして［拡張モード］に切り換えます。

3 お気に入り設定

設定した内容に名前を付けて登録できます。また、別のクロップ枠やサムネイルに適用することもできます。

4 入力設定

フィルム原稿の種類やサイズ、カラーモードなどを設定します。

5 出力設定

出力解像度、出力サイズ、倍率を設定します。フィルムスキャン画像のデータサイズ（容量）も表示されます。

6 画像設定

褪色補正、逆光補正のほか、粒状感低減や露光調整などフィルム特有の設定、およびキャリブレーションの設定が行えます。

7 色調整ボタン

画像の明るさやコントラスト、ヒストグラム、トーンカーブなどの調整ができます。

8 ［詳細設定］ボタン

クロップ枠のサイズやスキャン終了後などスキャナの動作にかかわる詳細な設定を行います。

9 ［ズーム］ボタン/［戻す］ボタン

プレビューエリアで選択された範囲を拡大表示した後、［ズーム］ボタンが［戻す］ボタンに変わり、再び元の大きさに戻すことができます。

10 ［プレビュー］ボタン

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

11 ［スキャン］ボタン

原稿をスキャンした画像をアプリケーションソフトに転送します。

> 参考
> 各ボタンの機能や設定項目の詳細については、ツールバーの ?（操作説明表示ボタン）をクリックして電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」をご覧ください。

解像度と拡大率、データ容量について

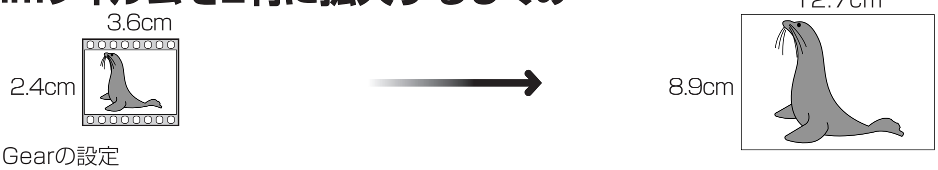
スキャナドライバScanGearの「拡張モード」でフィルムをスキャンする場合、初期設定では「出力サイズ」が[フリーサイズ]、「出力解像度」が[1200dpi]、「倍率(%)」は[100%]に設定されています。このままの設定では、フィルムのコマと同じ大きさの画像でスキャンされますので、ご注意ください。

フィルムをL判などに拡大するときには、「出力サイズ」で目的のサイズを選択してください。



「出力サイズ」で印刷目的の項目(名刺、L判など)を選択すると「出力解像度」は[300dpi]に、画面表示目的の項目(128×128pixelsなど)を選択すると「出力解像度」は[150dpi]に変わります(初期設定)。
このとき「倍率(%)」は、クロップされた範囲と出力サイズの大きさから自動的に設定されます。印刷目的や画面表示目的の項目に設定すると、出力解像度の変更はできますが、倍率を変更することはできません。

35mmフィルムをL判に拡大するしくみ



ScanGearの設定
出力サイズ:L判
出力解像度:300dpi

→ 実際にスキャンする解像度:約1200dpi
(= 300dpi × 約4倍)

スキャン後の解像度:300dpi
データ容量:4.51MB

重要

実際にスキャンできる解像度(入力解像度)は、出力解像度×倍率になります。出力解像度を大きくすると、読み込みに時間がかかり、またデータの容量も大きくなりますのでご注意ください。
データの容量は「データサイズ」に表示されます。データの容量が大きくなる場合、「データサイズ」は赤字で表示され、また、[スキャン]ボタンをクリックしたときに、警告メッセージが表示されます。

保存容量のめやす(35mmカラーフィルムをL判で印刷する例)

出力解像度と出力サイズの設定	倍率	実際にスキャンする解像度	データ容量
300dpi、L判	約 4倍	約1200dpi	4.51MB
600dpi、L判	約 4倍	約2400dpi	18.05MB
1200dpi、L判	約 4倍	約4800dpi	72.20MB
2400dpi、L判	約 4倍	約9600dpi	288.80MB

※ データ容量はBMP、PICTで保存した場合です。

アプリケーションソフトで画像サイズを拡大する方法

等倍(100%)でスキャンしたあと、アプリケーションソフトの機能で、プリントサイズに調整することもできます。

<ArcSoft PhotoStudioの例>

1. [ファイル]メニューから[印刷]を選択し、「印刷ダイアログ」を開きます。
2. スライダーを動かして、プリントサイズを調整します。このとき解像度は自動的に調整されます。必要に応じて、その他の設定をおこないます。



※ 詳しくは各アプリケーションソフトの電子マニュアルなどをご覧ください。

11 もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）

ScanGear（スキャナドライバ）、MP Navigator EXの詳しい使いかたや、目的別のスキャン方法などを知りたいときは、電子マニュアル「スキャンガイド」をご覧ください。

スキャンガイド（電子マニュアル）を起動する

電子マニュアル「スキャンガイド」は、ソフトウェアのインストール時にコンピュータのハードディスクへインストールされています。



Windows



Macintosh

方法1:　デスクトップのアイコンをダブルクリックします。

方法2:　Windowsの場合、[スタート] メニューの [（すべての）プログラム] から [Canon CanoScan 8800F マニュアル] → [CanoScan 8800F 電子マニュアル（取扱説明書）] を選択しても起動します。

※ アイコンの表示は、お使いの環境によって異なります。

▼ 「スキャンガイド」の入り口画面が表示されます。



参考

- ScanGearのツールバーの（操作説明表示ボタン）、MP Navigator EXのワンクリックモード画面右下の ?（ガイド表示ボタン）をクリックしても、電子マニュアル「スキャンガイド」が表示できます。

スキャンガイド（電子マニュアル）の使いかた

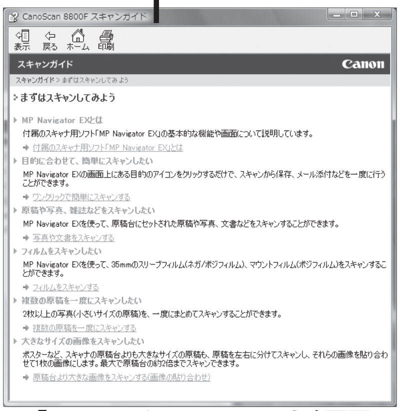


スキャンガイド入り口画面

最初に表示されるのが「スキャンガイド」の入り口の画面です。
知りたい情報のリンクをクリックしてください。

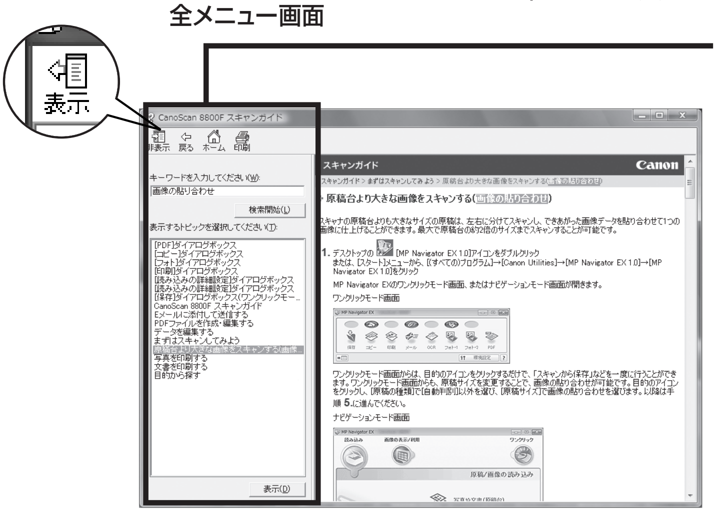
目次から項目を選ぶ

目次から知りたい項目をクリックすると詳細なページが表示されます。



「まずはスキャンしてみよう」画面

全メニュー画面



便利なキーワード検索を使う

Windows: 画面の左上の［表示］をクリックすると、キーワード検索画面に変わります。調べたい文字を入力して［検索開始］ボタンをクリックすると、その内容を説明するページがメイン画面に表示されます。
キーワードを入力するときに、［BackSpace］キーや、矢印キー（［←］［→］など）が無効になることがあります。その場合は、いったん［F6］キーを押してください。

Macintosh: （検索フィールド）にキーワードを入力してください。

> 参考
> 電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャンガイドの使いかた」をご覧ください。

スキャンガイド（電子マニュアル）の目次

※目次はWindows版の例です。

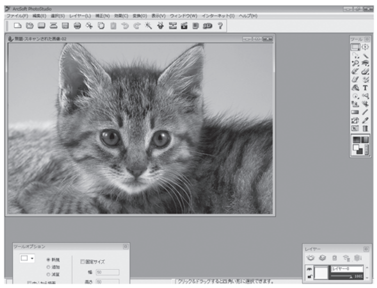
12 アプリケーションソフトの紹介

ここでは、本スキャナに付属のアプリケーションソフトの概要や機能について紹介します。これらのアプリケーションソフトを使って画像編集や管理など、スキャンした画像をさらに便利に活用することができます。詳しい使いかたについては、各アプリケーションソフトの電子マニュアルをご覧ください。

※各アプリケーションソフトのお問い合わせ先は、裏表紙の付属のソフトウェアの「お問い合わせ窓口」をご覧ください。

画像編集（フォトレタッチ）ソフト

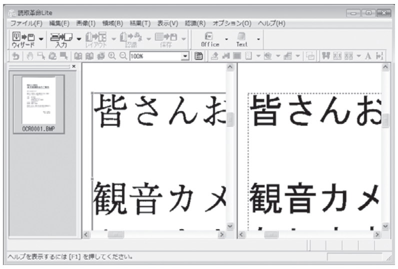
ArcSoft PhotoStudio



画像編集と画像加工に必要な機能を備えた画像編集ソフトウェアです。色調補正や特殊効果、画像の切り貼りなど目的に応じたフォトレタッチ機能だけでなく、アルバムによる画像管理機能も充実しています。

活字カラーOCRソフト

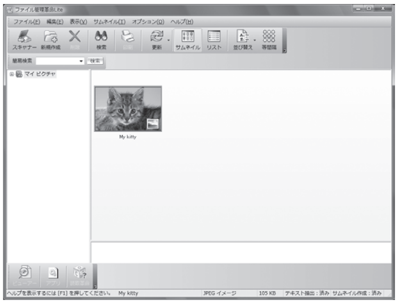
読取革命Lite



スキャンした活字書体を画像データとして読み取り、テキスト（文字）データに変換する「OCR（オーシーアール）」と呼ばれるソフトウェアです。日本語と英語の文字認識に対応し、変換後のテキストデータはワープロソフトなどで編集可能です。画像・表・罫線もそのまま文書に活かすことができます。

画像/文書ファイリングソフト

ファイル管理革命Lite〈Windowsのみ〉



ファイル管理革命Liteは、スキャナで読み込んだ画像データを管理するためのソフトウェアです。キーワード検索や全文検索など、多彩な検索機能が利用できます。

参考

アプリケーションソフトの電子マニュアルを見るときは

- ArcSoft PhotoStudioマニュアル（PDF）

Windows ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［ArcSoft PhotoStudio 5.5］→［PhotoStudio 5.5 QSG］を選択します。

PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader などが必要です。お使いのコンピュータにインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードできます。

Macintosh ［アプリケーション］フォルダの［PhotoStudio］フォルダ→［PhotoStudio 4.3 QSG.pdf］を選択します。

- 読取革命 Lite マニュアル（HTML）、ファイル管理革命 Lite マニュアル（HTML）

Windows ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［読取革命Lite］または［ファイル管理革命Lite］→［マニュアル］を選択します。

Macintosh ［アプリケーション］フォルダの［読取革命 Lite］フォルダ→［マニュアル .html］を選択します。

13 困ったときには

本書のとおりに操作してもソフトウェアがうまくインストールできない場合や、スキャナ本体が正常に動作しない場合の代表的な原因と対処方法を解説します。

重要 ここにない症状については、電子マニュアル「スキャンガイド」の「困ったときには」をご覧ください。

インストールのトラブル

症状1<Windows>

スキャナを接続すると、「新しいハードウェアの検索ウィザード」または、「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示される

原 因

セットアップCD-ROMでソフトウェアをインストールせずにスキャナを接続した。

対 処

パソコン側のUSBケーブルを抜き、「新しいハードウェアの検出ウィザード」または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面の[キャンセル]をクリックして終了し、セットアップCD-ROMでソフトウェアをインストールしてください。（→P.4～7）

症状2

セットアップCD-ROMをセットしても自動起動しない、メインメニュー画面が表示されない

原因1

CD-ROMが正しくセットされていない。

対 処

セットアップCD-ROMをセットし直してください。

原因2

セットアップCD-ROMやCD-ROMドライブに、ごみやほこりがついている。または、CD-ROMが手あかなどで汚れている。

対処1

CD-ROMのごみやほこりは、やわらかい布で軽くはたくか、軽くぬぐって取り除いてください。

対処2

CD-ROMの手あかなどの汚れは、やわらかい布やめがねクリーナーなどで、CD-ROMに傷を付けないように軽くぬぐって取り除いてください。

対処3

CD-ROMドライブのごみやほこりは、カメラレンズ用のブロアブラシなどで吹き飛ばして取り除いてください。

重要 絶対にCD-ROMドライブのセンサー部を直接布で拭いたりしないでください。CD-ROMを読み取れなくなることがあります。

原因3

CD-ROMの自動起動の設定がオフになっているか、何らかの理由で自動起動しない。

対 処

以下の手順でセットアップを直接起動してください。

Windows

❶ [スタート]メニューの[コンピュータ]をクリック(Windows XPの場合、[スタート]メニューの[マイコンピュータ]をクリック、Windows 2000の場合、デスクトップの[マイ コンピュータ]アイコンをダブルクリック)
❷ CD-ROMドライブアイコンをダブルクリック、または、CD-ROMドライブアイコンを右クリックし［開く］をクリック後、［MSETUP4］をダブルクリック

重要 CD-ROM ドライブアイコン（Windows）や［Setup］アイコン（Macintosh）が表示されない場合は、CD-ROM ドライブが正常に動作していない可能性があります。コンピュータの製造元にお問い合わせください。または、セットアップ CD-ROM が壊れている可能性があります。お客様相談センター（裏表紙）までご連絡ください。

症状3
インストールの途中で「ハードディスク容量不足」のメッセージが出てインストールできなくなった

原 因

インストール先のハードディスクドライブが一杯になり、インストールできなくなった。

対 処

次の操作で十分なハードディスクの空き容量を確保した後、インストールし直してください。
インストールに必要なハードディスクの空き容量については動作条件（→P.55）をご確認ください。

Windows

- ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］→［アクセサリ］→［システムツール］で［ディスククリーンアップ］を選択し、ハードディスクドライブ（C:）の不要なファイルを削除します。
- 不要なファイルを選択し、右クリックして[削除]を実行します。[ごみ箱]を右クリックして、[ごみ箱を空にする]を実行します。
- ［スタート］メニューの［コントロールパネル］（Windows 2000では、[設定]→[コントロールパネル]）→［プログラムのアンインストール］（Windows XP/2000では［アプリケーションの追加と削除］）を選択し、不要なファイルを削除します。

Macintosh

不要なファイルを選択し、［ファイル］メニューから［ゴミ箱に入れる］を選択し、［Finder］メニューから［ゴミ箱を空にする］を選択します。

症状4
「メモリが足りません...」のメッセージが出てインストールできない

原 因

作業中のアプリケーションソフトなどでメモリを使用していて、インストールに必要なメモリ容量が確保できない。

対 処

開いているアプリケーションをすべて閉じるか、コンピュータを再起動して、その直後にインストールし直してみてください。

スキャンのトラブル

症状5
「ロックスイッチを解除し、・・・」というエラーメッセージが表示され、スキャンできない

原 因
スキャナ本体のロックが解除されていない。

対 処
いったんソフトを終了させてから、ロックを解除してUSBケーブルとACアダプタを接続し直し、本体の電源スイッチを入れ直してください。(→P.10～12)

症状6
スキャナが動かない

原 因
スキャナがコンピュータから認識されていない可能性がある。

対処1
コンピュータを再起動してみてください。
これだけでスキャナが認識され、動作するようになることがあります。

対処2
USBケーブルを外し、次の手順でScanGearを削除して再インストールしてください。

Windows

❶ [スタート] メニューの [(すべての)プログラム] から、[お使いのスキャナ名] → [アンインストーラ] を選択します。
❷ 確認メッセージが表示されたら[実行]をクリックします。
❸ すべてのファイルが削除されたら[完了]をクリックします。
以上でScanGearが削除されます。
❹ セットアップCD-ROMをセットし、「選んでインストール」ボタンをクリックして、ScanGearのみにチェックを入れて再インストールします。

Macintosh

❶ ハードディスクから、[ライブラリ] → [Image Capture] → [TWAIN Data Sources] の順に開き、[お使いのスキャナ名.ds] アイコンをゴミ箱アイコンにドロップします。
❷ コンピュータを再起動します。以上でScanGearが削除されます。
❸ セットアップCD-ROMをセットし、「選んでインストール」ボタンをクリックして、ScanGearのみにチェックを入れて再インストールします。

重 要

ScanGear を削除するときは、コンピュータの管理者としてログインしてください。Mac OS Xを複数のユーザ(アカウント)でお使いの場合は、かならず登録した管理者のアカウントでログインしてください。コンピュータの管理者については、お使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

症状7
エラーメッセージが表示されて、ScanGearの画面が表示できない

対処1

スキャナの電源がオンになっているか確認してください（→P.12）

対処2

電源をオフにし、USBケーブルと電源コード、ACアダプタを接続し直してください。USBケーブルと電源コード、ACアダプタは、かならず付属のものをお使いください。（→P.11）

対処3

コンピュータ本体に複数のUSBポートがある場合、他のUSBポートに差し替えてみてください。

対処4

USBケーブルをUSBハブなどを介して接続しているときは、コンピュータ本体のUSBポートに直接接続してください。

対処5

セットアップCD-ROMをセットし、ソフトウェアをインストールしてください。
（Windows→P.5～7/Macintosh→P.8～9）

対処6

アプリケーションソフトの「ソースの選択」や「取り込み」の手順で、お使いのスキャナを選択してください。（→P.14）

対処7

アプリケーションソフトがTWAINに対応していることを確認してください。TWAINに対応していないアプリケーションソフトからScanGearを呼び出すことはできません。

対処8

他のアプリケーションソフト上でスキャナドライバを起動している場合は、スキャナドライバを終了してください。

症状8
EZボタンが使えない

原因1

必要なソフトウェア（MP Navigator EXや付属のアプリケーションソフトなど）がインストールされていない。

対処1

セットアップCD-ROMを使用して、必要なソフトウェアを再インストールしてください。（Windows→P.5～7/Macintosh→P.8～9）

対処2

［COPY］ボタンを使用するには、ご使用のプリンタのプリンタドライバをインストールします。プリンタが正常に動作するかチェックしてください。

対処3

［E-MAIL］ボタンを使用するには、下記のいずれかをインストールします。
Windowsの場合: Windows メール(Windows Vista)、Outlook Express(Windows 2000/XP)、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Mail
（メールソフトがうまく動作しないときは、メールソフトのMAPI設定が有効になっているか確認してください。MAPI設定の方法については、メールソフトの説明書をお読みください。）
Macintoshの場合: Mail、EUDORA、MS Entourage

原因2

EZボタンの動作設定をしていない。(Mac OS X 10.3.x/10.2.x(V10.2.8以降のみ)

対 処

EZボタンの動作設定をしてください。
詳しくは「本体のボタンを使ってスキャンする」の、「Macintoshをお使いの方へ」をご覧ください。（→P.19）

症状9
きれいにスキャンできない（モニタに表示された画像 ）

原因1

モアレ（縞模様など）が発生している。

対処1

ScanGearの基本モードの[原稿を選択する]で[雑誌(カラー)]を選んでスキャンしてください。(→P.28ページ)

対処2

ScanGearの拡張モードの[画像設定]で[モアレ低減]を[ON]にしてスキャンしてください。(→P.29ページ)

対処3

MP Navigator EXの各ボタンの設定画面で［原稿の種類］から［雑誌］を選んでスキャンしてください。(→P.26ページ)

> **重要** **デジタルプリント写真をスキャンしたときにモアレが発生した場合は、上記の対処 2 をご覧ください。**

原因2

原稿台や原稿台カバーが汚れている。

対処

「安全にお使いいただくために」の「日常のお手入れ」の手順にしたがって、清掃してください。

原因3

キャリブレーションデータの更新が必要になった。

対処

ScanGearの拡張モードで、「画像設定」の「キャリブレーション設定」にあるスキャン前に毎回実行をONにしてください。(→P.29ページ)



原因4

原稿にごみがついていたり、褪色していたりで、原稿の状態が悪い。

対処

ScanGearの拡張モードの「画像設定」で「ごみ傷低減」、「褪色補正」、「粒状感低減」など、補正してスキャンしてください。

原因5

全体的に同じ色味の画像(空など)をプレビューまたはスキャンしたとき、原稿の元の色味と違ってしまう。

対処

ScanGearの「自動色調整」をOFFに設定して、スキャンし直してください。

原因6

外光が入り画像が白く欠けたり、筋状や色のついた模様が出る。

対処

スキャナを黒い布などでおおってください。

症状10
スキャンの途中でコンピュータが動かなくなった

原因1
出力解像度の設定が高すぎる。

対 処

コンピュータを再起動し、ScanGearの出力解像度を下げてスキャンし直してください。（→P.28〜31）

原因2
ハードディスクの空き容量が少ない。

対処1

大きな原稿を高解像度でスキャンするときなど画像サイズが大きいときは、コンピュータのハードディスクに画像をスキャンし保存するための十分な空き容量がないと判断され、エラーになることがあります。不要なファイルを削除し、コンピュータの空き容量を確保してから、スキャンしてください。
不要なファイルの削除について詳しくは、症状3の対処（→P.46）をご覧ください。

原因3
複数の機器をUSBポートに接続している。

対 処

スキャナ以外の機器を外してお使いください。

症状11<Windows>
これまで使っていたWindowsをアップグレードしたら、スキャナが動かなくなった

原 因
ScanGearのドライバがインストールしてある場所が、これまでとは異なる。

対 処

接続しているケーブルをはずし、ScanGearとMP Navigator EXをいったんアンインストール(削除)してから、再インストールします。

1. [スタート] メニューの [（すべての）プログラム] から、[お使いのスキャナ名] → [アンインストーラ] を選択します。
2. 確認メッセージが表示されたら[実行]をクリックします。
3. アンインストールが完了したら[完了]をクリックします。
以上でScanGearが削除されます。
4. [スタート]メニューの[(すべての)プログラム]から、[Canon Utilities]→[MP Navigator EX 1.0]→[MP Navigator EX アンインストール]の順にクリックします。
5. 確認メッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。
6. アンインストールが完了したら、[OK]をクリックします。
以上でMP Navigator EXが削除されます。
7. セットアップCD-ROMをセットし、「選んでインストール」でScanGearとMP Navigator EXを再インストールします。

フィルムスキャンのトラブル

症状12
フィルムのスキャンができない

原因1
保護シートを取り外していない。

対処

原稿台カバー内側の、保護シートを取り外してください。

原因2
フィルムがフィルムガイドに正しくセットされていない。
フィルムガイドが原稿台に正しくセットされていない。

対処

フィルムガイドに正しくフィルムをセットして、フィルムガイドを原稿台の所定の位置に正しくはめ込んでください。

原因3
キャリブレーション用窓がふさがっている

対処

フィルムガイドのキャリブレーション用窓を、フィルムやその他のものでふさがないようにしてください。

原因4
原稿台カバーを閉じていない。

対処

原稿台カバーを正しく閉じてください。

原因5
ScanGearがフィルムスキャンの設定になっていない。

対処

ScanGearの［原稿を選択する］で［ネガフィルム（カラー）］または［ポジフィルム（カラー）］（基本モード）/［原稿の種類］で［カラーネガフィルム］、［カラーポジフィルム］、［モノクロネガフィルム］または［モノクロポジフィルム］（拡張モード）を選択してください。 （→P.38、P.39）

原因6
MP Navigator EXがフィルムスキャンの設定になっていない。

対処1

MP Navigator EXの［環境設定］ボタンでお使いのスキャナを選択し、［OK］ボタンをクリックしてください。

対処2

MP Navigator EXの各ボタンの設定画面（→P.26）の［原稿の種類］で、フィルムまたは［自動判別］を選択し［適用］ボタンをクリックしてください。

※ EZボタンでスキャンできない場合も、対処1、2を行ってください。

症状13
スキャンの途中で止まる、または「メモリが足りません…」のメッセージが出てスキャンができない

原因1

設定した解像度が高すぎる、出力サイズが大きい。

対 処

適切な解像度、または出力サイズへ変更し、スキャンし直してください。（→P.40）

原因2

スキャンするコマ数が多い、または多くのコマへ画像設定を行っている。

対 処

スキャンするコマ数を減らす、または逆光補正などの画像設定は必要なコマにのみ設定してください。

原因3

ArcSoft PhotoStudioでスキャンしている。

対 処

ArcSoft PhotoStudioには、スキャンできるデータサイズについて制限があります。他のアプリケーションソフトに変更し、スキャンし直してみてください。

症状14
きれいにスキャンできない、適切な色合いでスキャンされない

原因1

キャリブレーションデータの更新が必要になった。

対処

ScanGearの拡張モードで、「画像設定」の「キャリブレーション設定」にある「スキャン前に毎回実行」をONにしてください。（→P.39）



原因2

原稿台やフィルム読み取り光源部にほこりや汚れが付着している。

対処

原稿台やフィルム読み取り光源部の汚れをきれいに取り除いてください。（→「安全にお使いいただくためには」）

原因3

フィルムが褪色していたり画像が粗いなど、原稿の状態が悪い。

対処

ScanGearの拡張モードの「画像設定」で「ごみ傷除去」、「褪色補正」、「粒状感低減」などで補正してからスキャンしてください。（→P.39）

原因4

リング状の縞模様（ニュートンリング）が発生している。

対処

フィルムのおもて面を上にしてセットして［プレビュー］ボタンをクリックし、ScanGearツールバーの［鏡像］ボタンでプレビュー画像の左右を反転させ、［スキャン］ボタンをクリックしてください。（→P.34）

原因5

非常に暗いシーンや非常に明るいシーンのフィルムまたはフィルムのコマの間隔が非常に狭いフィルム（通常の間隔は2mm程度）をスキャンしようとしている。

対処1

EZボタンまたはMP Navigator EXでスキャンしたときに色合いが適切でない場合は、ScanGearでスキャンし直してください。（→P.35）

対処2

ScanGearでプレビューしたときに色合いが適切でない場合は、拡張モードで明るさやコントラスト、トーンカーブなどを調整してスキャンしてください。（→P.39）

原因6

フィルムマウントが白色のとき、その照り返し光が映り込む。

対処

マウントを黒色にするか、黒い枠などでマウント部を覆ってください。

症状15
プレビュー後、正常に表示されない

原因1

フィルムがずれている。

対処

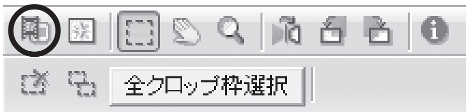
いったんフィルムガイドを開き、フィルムを正しい位置にセットし直してください。（→P.33）

原因2

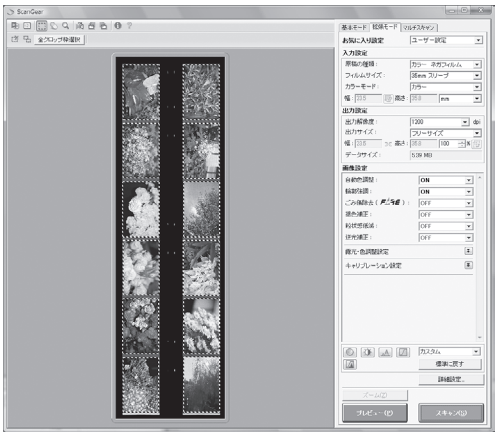
非常に暗いシーンや非常に明るいシーンのフィルム、またはフィルムのコマの間隔が非常に狭いフィルム（通常の間隔は2mm程度）をスキャンしようとしている。

対処1

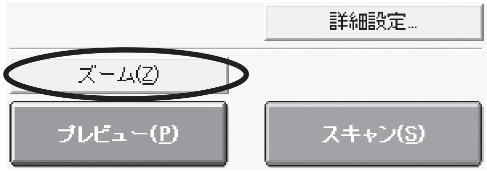
❶ ScanGearの拡張モードで、サムネイルボタン  をクリックし、フィルム全体表示にします。

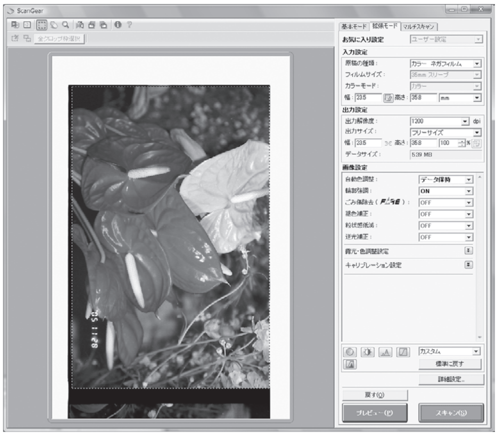


フィルム全体が表示され、自動的に検出されたコマにクロップ枠が表示されます。



❷ 不要なクロップ枠を削除します。
❸ クロップ枠で正常に表示されなかったコマを範囲指定します。
❹ ［ズーム］ボタンで拡大し、クロップ枠を目的の大きさに微調整します。





❺ ［スキャン］ボタンをクリックしてスキャンします。

対処2

フィルム全体表示にしてもクロップされないコマがあるときはScanGearの拡張モードで  ボタンをクリックするとフィルムサイズに合わせたクロップ枠が全コマ表示されます。
その後、対処1の手順❷～❺を行います。

症状16
クロップ枠を移動、拡大・縮小すると、色味がおかしくなる

原因1

クロップする大きさや場所により、適切な色調整データにならない。

対処

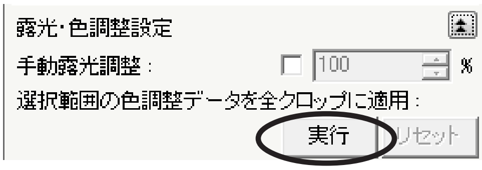
ScanGearの拡張モードで、次のことを行ってください。

❶ ［プレビュー］ボタンをクリックして、再度プレビューします。

❷ フィルムサムネイル（縮小版）表示になっていることを確認します。フィルム全体表示のときは、［サムネイル］ボタンをクリックして、サムネイル（縮小版）表示にします。

❸ コマをクリックして選択状態にします。

❹「選択範囲の色調整データを全クロップに適用」の［実行］ボタンをクリックします。



❺ クロップ枠を指定します。

❻ ［スキャン］ボタンをクリックして、スキャンします。

重要

- ディスプレイに表示されたスキャン画像は問題がないのに、プリンタで印刷すると画質が悪くなったり印刷結果に余白が出てしまう場合は、プリンタの設定方法、または、プリンタのトラブルが考えられます。お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- ここに記載されていない症状については、電子マニュアル「スキャンガイド」の「困ったときには」をご覧ください。

動作条件*

*OSの動作条件が高い場合はそれに準じます。

	Windows	Macintosh
OS CPU メモリ	Windows Vista Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz以上 128 MB Windows XP SP1, SP2 Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz以上 128 MB Windows 2000 Professional SP2, SP3, SP4 Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz以上 128 MB 注）Windows Vista、XP、2000のいずれかがプレインストールされているコンピュータ	Mac OS X v.10.4 Intel製プロセッサ PowerPC G3以上 256 MB Mac OS X v10.2.8 - v10.3 PowerPC G3以上 128 MB 注）Mac OS 拡張(ジャーナリング)またはMac OS 拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
ブラウザ	Internet Explorer 6.0以上	Safari
ハードディスク空き容量	400 MB以上 注）Adobe Photoshop Elementsを除いた付属のソフトウェアのインストールするのに必要な容量	250 MB以上 注）Adobe Photoshop Elementsを除いた付属のソフトウェアのインストールするのに必要な容量
CD-ROMドライブ	必要	
表示環境	XGA 1024 x 768以上	

- ファイル管理革命Liteは、Windows 2000 Professional SP2非対応
- 読取革命Liteの対応Mac OS Xバージョンは、Mac OS X v10.3-v10.4のみ
- MP Navigator EXには、QuickTime v6.4以上が必要（Macintoshのみ）
- Windows Media Centerでは、一部の制限があります
- Windows XP からWindows Vista にアップグレードして本機をお使いになる場合は、キヤノン製スキャナに付属のソフトウェアをアンインストールしてからWindows Vista にアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアをインストールしてください。

電子マニュアルの動作環境

Windows	Macintosh
●ブラウザ：Windows HTML Help Viewer ※ Microsoft Internet Explorer® 5.0 以上がインストールされている必要があります。 ご使用のOS やInternet Explorer のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Updateで最新の状態に更新することをお勧めします。	●ブラウザ：ヘルプビューア ※ ご使用のOS のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、最新のバージョンに更新することをお勧めします。

主な仕様

		CanoScan 8800F
形式		フラットベッド型（原稿固定型）
センサータイプ		CCD（6ラインカラーイメージセンサー）
光源		白色LED
光学解像度*[1]		4800×9600 dpi
読み取り解像度		25～19200 dpi（ソフトウェア補間）
読み取り階調	カラー	48ビット（RGB各色16ビット）入力 48ビットまたは24ビット（RGB各色16ビットまたは8ビット）出力
	グレースケール	48ビット（RGB各色16ビット）入力 RGB各色16ビット*[2]または8ビット出力
読み取り速度*[3] （写真、文書）	カラー	12.1msec/line (4800 dpi) 12.1msec/line (2400 dpi) 6.1msec/line (1200 dpi) 1.7msec/line (600 dpi) 1.0msec/line (300 dpi)
	グレースケール、白黒	12.1msec/line (4800 dpi) 12.1msec/line (2400 dpi) 6.1msec/line (1200 dpi) 1.7msec/line (600 dpi) 1.0msec/line (300 dpi)
読み取り速度（フィルム）*[3]	カラー、グレースケール、白黒	1.5～ 36.3 msec/line
インターフェース		USB 2.0 Hi-Speed*[3]
最大原稿サイズ		A4/レター、216×297 mm
フィルムタイプ/読み取りコマ数		35 mmスリーブ（最大12コマ）、35 mmマウント（最大4コマ） ブローニー（最大6×22cm、スリーブのみ）
EZボタン		7ボタン（PDF×4、COPY、PHOTO/FILM、E-MAIL）
使用環境	温度範囲	10～35℃
	湿度範囲	10～90% RH、フィルムスキャン時20～80% RH（ただし結露のないこと）
電源*[4]		AC 100-240V、50/60 Hz（専用ACアダプタ使用）
消費電力		動作時（最大）18W、待機時1.5W、電源スイッチOFF時1.0W
外形寸法（幅）×（奥行）×（高さ）		272×479×100mm
質量		約4.2kg

*[1] 光学解像度は、ISO 14473規格をもとに、原稿を読み取る際の最大のサンプリングレートを表しています。

*[2] フィルムのみ対応。

*[3] USB 2.0 Hi-SpeedモードのWindows環境における最速値。コンピュータへの転送時間は含みません。実際の速度は、スキャンする原稿やスキャンの設定、コンピュータの仕様等により変化します。

*[4] 専用ACアダプタの型番は「K30286」となります。他の製品では使用しないでください。

製品の仕様は予告なく変更することがあります。

お問い合わせの前に

お問い合わせの前に、ここをチェック！！

- **すべてのソフトウェアをインストールしましたか？**（→Windows P.5、→Macintosh P.8）
- **スキャナのロックを解除しましたか？**（→P.10）
- **スキャナとコンピュータが正しく接続されていますか？**（→P.11）
- **電源スイッチをオンにしていますか？**（→P.12）
- **アプリケーションソフトの［ソースの選択］で、お使いのスキャナを選択しましたか？**（→P.14）

本書または「スキャンガイド」（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は？

本機が正常に動作し、スキャナドライバのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム（OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

↓

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションで起こる場合は？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、スキャナドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

↓

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

スキャナドライバのバージョンアップについては、キヤノンホームページまたはお客様相談センターにてご確認ください。

本機の故障の場合は？

どのような対処をしても本機が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本機の故障と判断されます。

↓

- お近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
- 弊社修理受付窓口につきましては、別紙の「**サポートガイド**」をご覧ください。

※ 修理窓口へ宅配便で送付していただく場合
輸送中の振動などで損傷しないように、なるべくお買い上げ時の梱包材をご利用ください。

本機の梱包時/輸送時の注意点（重要）
梱包前にかならずロックスイッチを使ってスキャナ原稿読取ユニットを固定してください。本機を傾けたり、逆さにしたりせずに梱包/輸送してください。他の箱をご利用になる場合は、丈夫な箱にクッションをいれて、本機がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、かならず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種、または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の使用製品と交換した際は、それまでご使用の付属品をご利用いただけない場合や、使用可能なOSが変更されることがあります。

どこに問題があるのか判断できない場合やその他のお困り事は

キヤノンお客様相談センター　050−555−90021　キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support

お問い合わせのシート

ご相談の際には、すみやかにお答えするために、あらかじめ下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、おかけまちがいのないよう、電話番号はよくご確認ください。

■スキャナについて

スキャナモデル名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
本体機械番号（保証書の機械番号の記載、もしくはスキャナ本体の底面（背面）をご確認ください。）
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
ご購入日（　　　　　　　　　　　　　　　　　）
ご購入店（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

■スキャナの接続環境について

パソコンメーカー名（　　　　　　　　　　　　）　モデル名（　　　　　　　　　　　　　　　　）
内蔵メモリ容量（　　　　　）MB
ハードディスク容量（　　　　　　　　）GB　空き容量（　　　　　　　　　）GB
使用しているOS名 ・Windows　□Vista (SP:　)　□XP (SP:　)　□2000 (SP:　)
・Macintosh OS X（Ver.　　　　　）
常駐プログラム（ウィルスチェック、ファイル圧縮等）
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
プリンタメーカー名（　　　　　　　　　　　　）　モデル名（　　　　　　　　　　　　　　　　）

■ソフトウェア環境

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Ver.　　　　　　　　　　）
スキャナドライバインストール方法
□付属CD-ROM　□ダウンロード　□その他（　　　　　　　　　　　　）

■エラー表示

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

スキャナドライバを新しくするときは?

最新版のスキャナドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
スキャナドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、トラブルが解決することがあります。

準備

最新のスキャナドライバをダウンロードする

「自動インストールサービス」を使うと簡単に入れ替えができます。

キヤノン
ホームページに
アクセス

ステップ1

古いスキャナドライバを削除する（Windowsの場合）

[スタート]→
[（すべての）プログラム]→
[CanoScan 8800F]→
[アンインストーラ]以降は画面の指示にしたがってください。

ステップ2

最新のスキャナドライバをインストールする

◆削除・インストールの前に
スキャナとパソコンを接続しているケーブルを抜いてください。

※ 自動インストールを行う前に、ホームページで対象OSを必ず確認してください。
※ 自動インストールが正常に終了すれば、ステップ1〜2の操作は必要ありません。
※ スキャナドライバをバージョンアップした場合には、ユーティリティソフトも最新版をお使いください。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、　**canon.jp/download**　へ

MEMO

MEMO

お問い合わせ窓口

ホームページには、製品情報、Q&A 検索、ドライバダウンロードなどの情報が掲載されています。ぜひご利用ください。

●キヤノン キヤノスキャンホームページ　　canon.jp/canoscan

■付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「セットアップ CD-ROM」の電子マニュアル、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などをあわせてご覧ください。

● Adobe Photoshop Elements （アドビ・フォトショップ・エレメンツ）

アドビシステムズ（株）　　http://www.adobe.com/jp/ 「サポート」

● ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）

アークソフトジャパン　　0570-06-0655　　http://www.arcsoft.jp/en/ 「テクニカルサポート」

●読取革命 Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）
●ファイル管理革命 Lite（ファイルカンリカクメイ・ライト）

パナソニック ソリューションテクノロジー（株）　　0570-00-8700　　092-483-4322
パナソニック ソリューションテクノロジー ソフトサポートセンター　　http://panasonic.co.jp/pss/pstc/products/bundle/

● ScanGear（スキャンギア）
● MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）

キヤノンお客様相談センター　　050-555-90021
キヤノンサポートホームページ　　canon.jp/support

■スキャナの電話ご相談窓口

お客様相談センター（全国共通電話番号）050-555-90021

【受付時間】 <平日> 9:00 ～ 20:00
<土日祝日> 10:00 ～ 17:00（1/1 ～ 1/3 は休ませていただきます）

※ 上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9555 をご利用ください。
※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ お問い合わせされた場合、スキャナを接続しているコンピュータの状況などをお尋ねすることがあります。あらかじめ、P.58 の「お問い合わせのシート」のページに必要事項をご記入の上、大切に保管しておいてください。
※ お問い合わせ窓口情報は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　　〒 108-8011　東京都港区港南 2-16-6

QT5-1296-V01　　XXXXXXXX　　PRINTED IN THAILAND